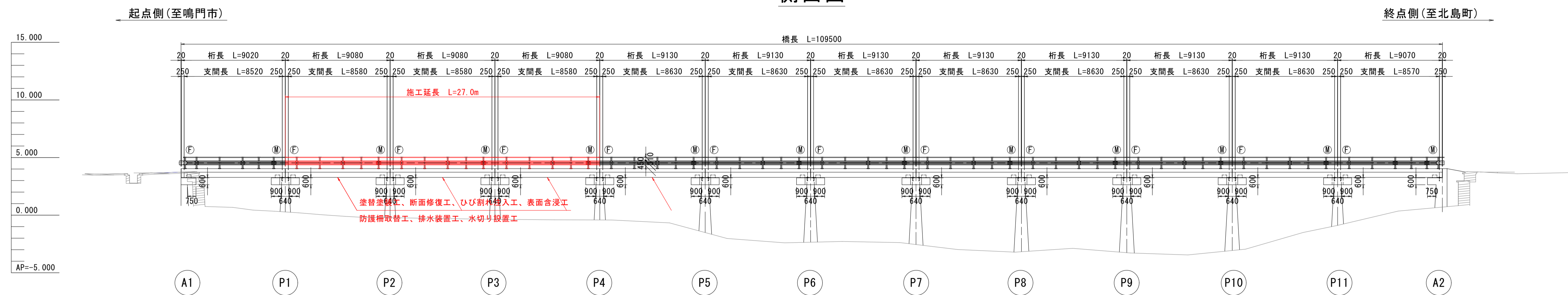


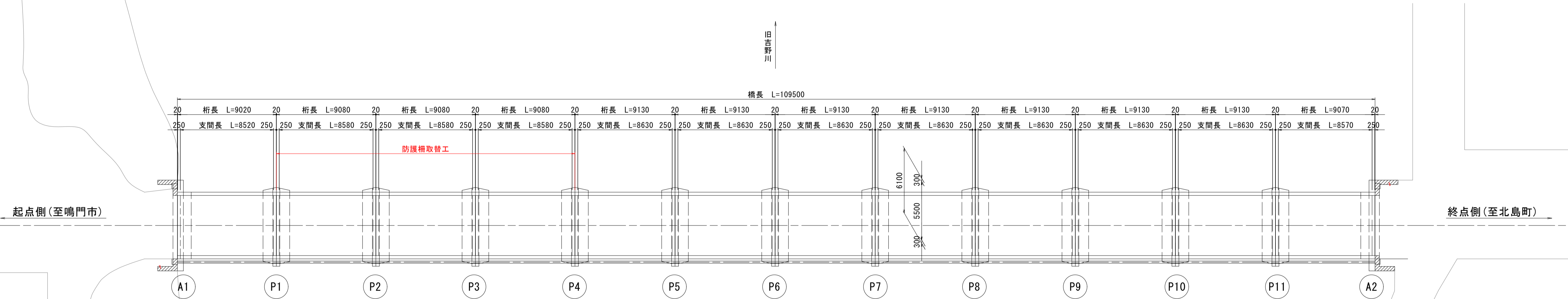
補修一般図 S=1:200

牛屋島橋

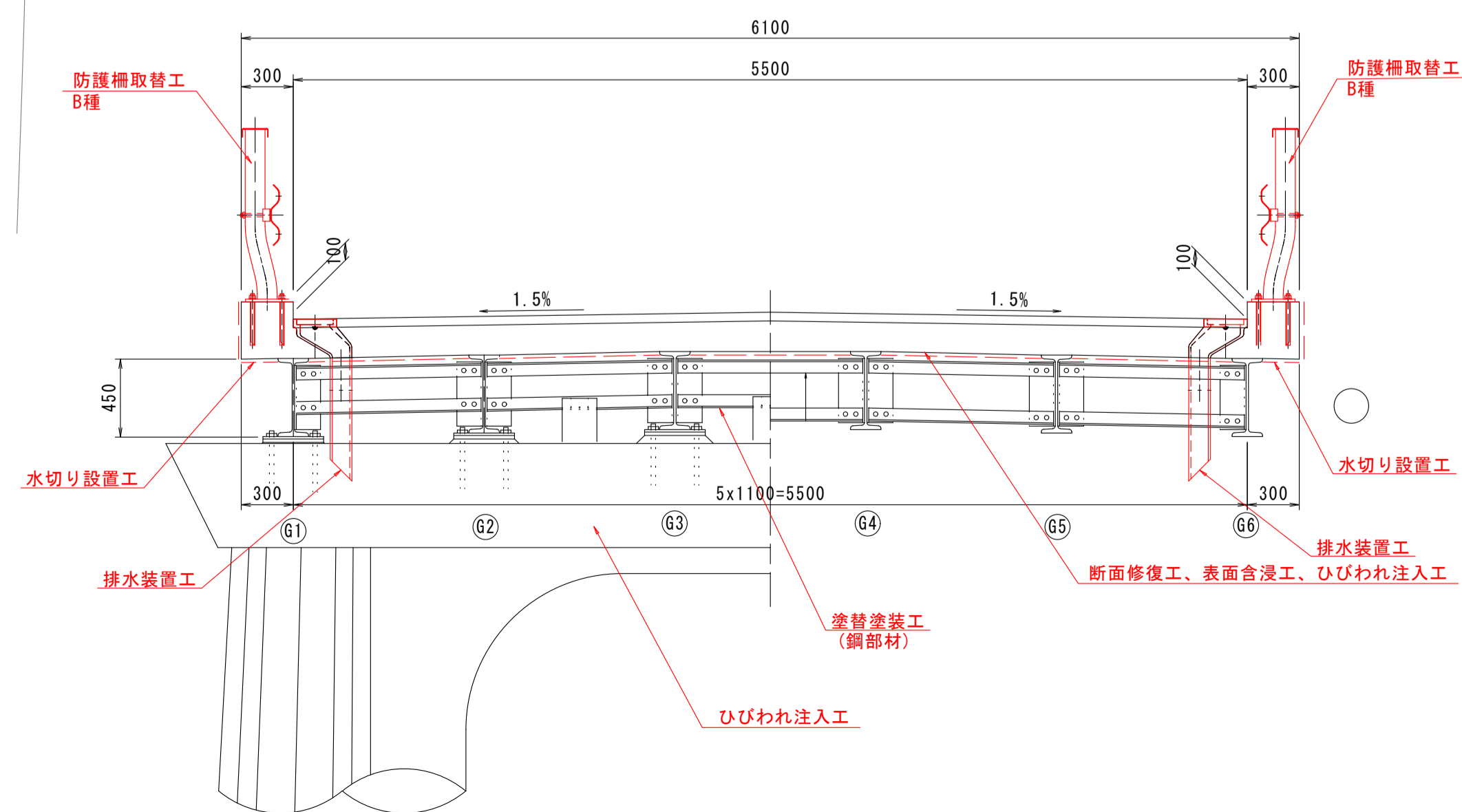
側面図



平面図



断面図 S=1:30



橋梁諸元

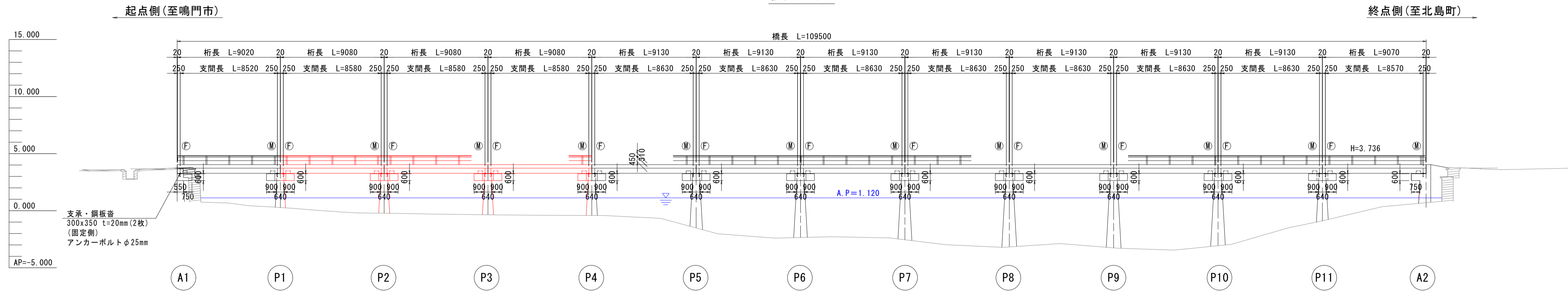
橋梁名称	牛屋島橋
所在地	徳島県鳴門市大塚町牛屋島
路線名	牛屋島北島線
管轄	徳島県鳴門市
橋長	109.50m
桁長	109.24m
総幅員	6.10m
有効幅員	5.50m
上部工形式	鋼溶接橋 1桁(非合成)
下部工形式	逆T式橋台壁式橋脚(RC)
基礎工形式	杭基礎
設計荷重	
斜角	90° 00' 00"
適用示方書	不明
架設年度	1929年
交差物件	1級河川旧吉野川
添架物	水道管
補修履歴 (点検履歴)	2012年: 定期点検 2014年: 定期点検 2019年: 定期点検

図面番号	第 1 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	補修一般図	縮尺(A1)	各図記載
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計	製図
鳴門市 都市建設部 土木課			

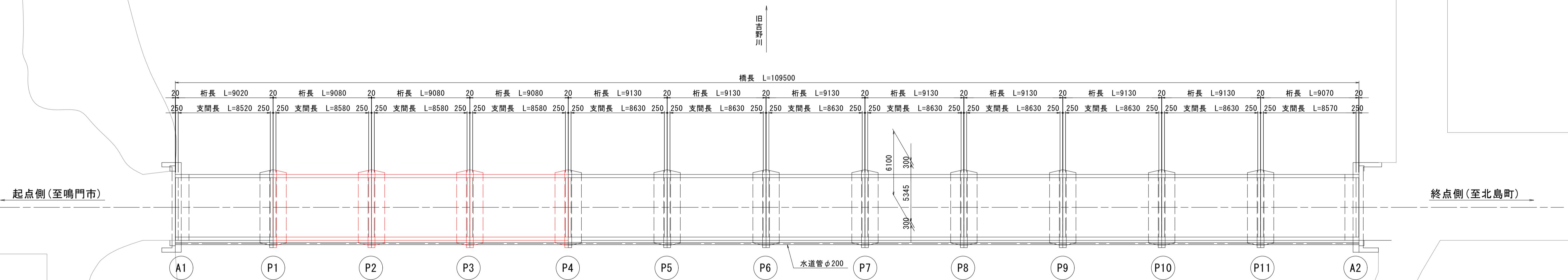
現況構造一般図 S=1:200

牛屋島橋

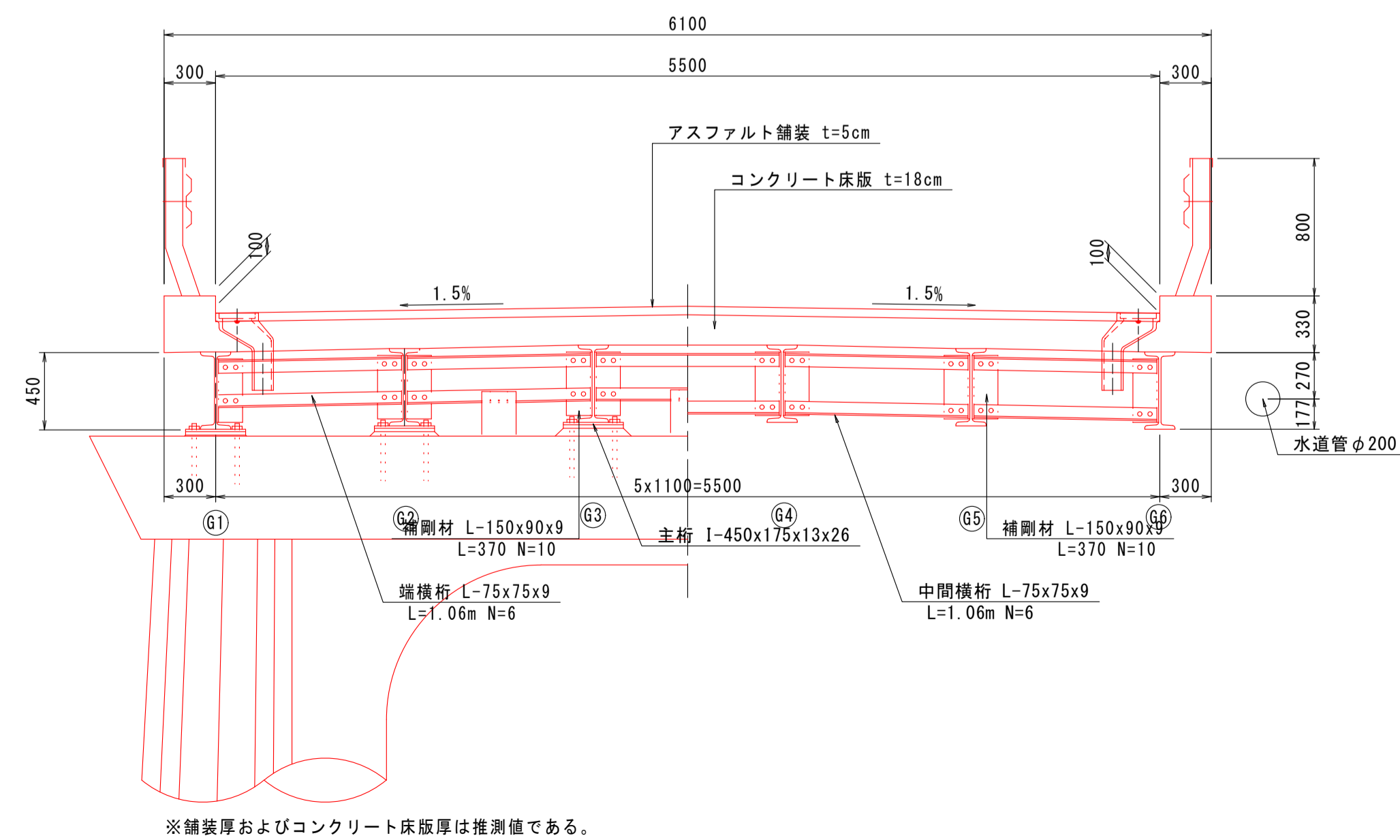
側面図



平面図



断面図 S=1:30



橋梁諸元

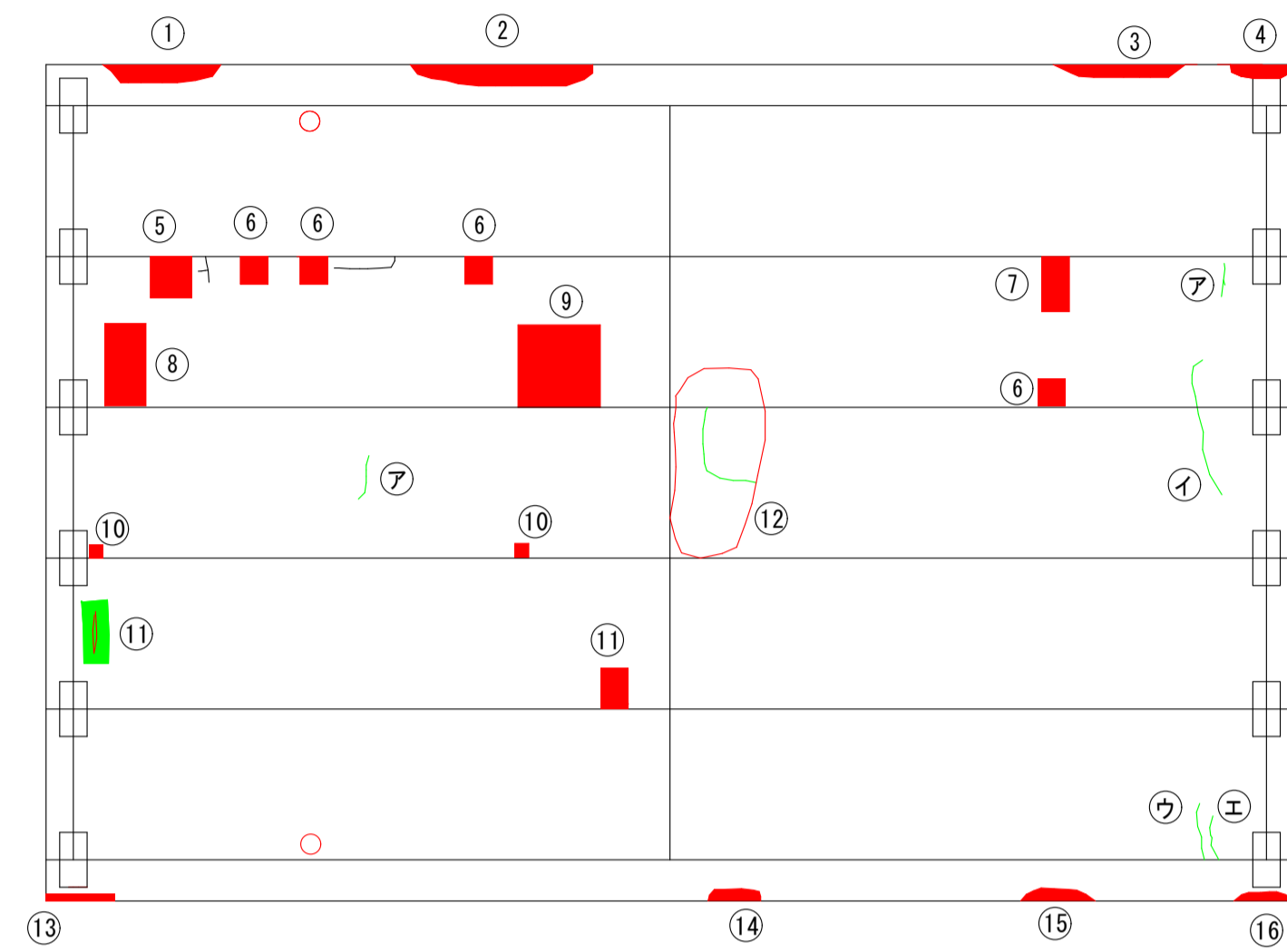
橋梁名称	牛屋島橋
所在地	徳島県鳴門市大麻町牛屋島
路線名	牛屋島北島線
管轄	徳島県鳴門市
橋長	109.50m
桁長	109.24m
総幅員	6.10m
有効幅員	5.50m
上部工形式	鋼溶接橋1桁(非合成)
下部工形式	逆T式橋台壁式橋脚(RC)
基礎工形式	杭基礎
設計荷重	
斜角	90° 00' 00"
適用示方書	不明
架設年度	1929年
交差物件	1級河川旧吉野川
添架物	水道管
補修履歴 (点検履歴)	2012年: 定期点検 2014年: 定期点検 2019年: 定期点検

図面番号	第2号	図面総数	第10葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	現況構造一般図	縮尺(A1)	各図記載
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計	製図
鳴門市 都市建設部 土木課			

補修詳細図(その1) S=1:50

牛屋島橋(床版下面)

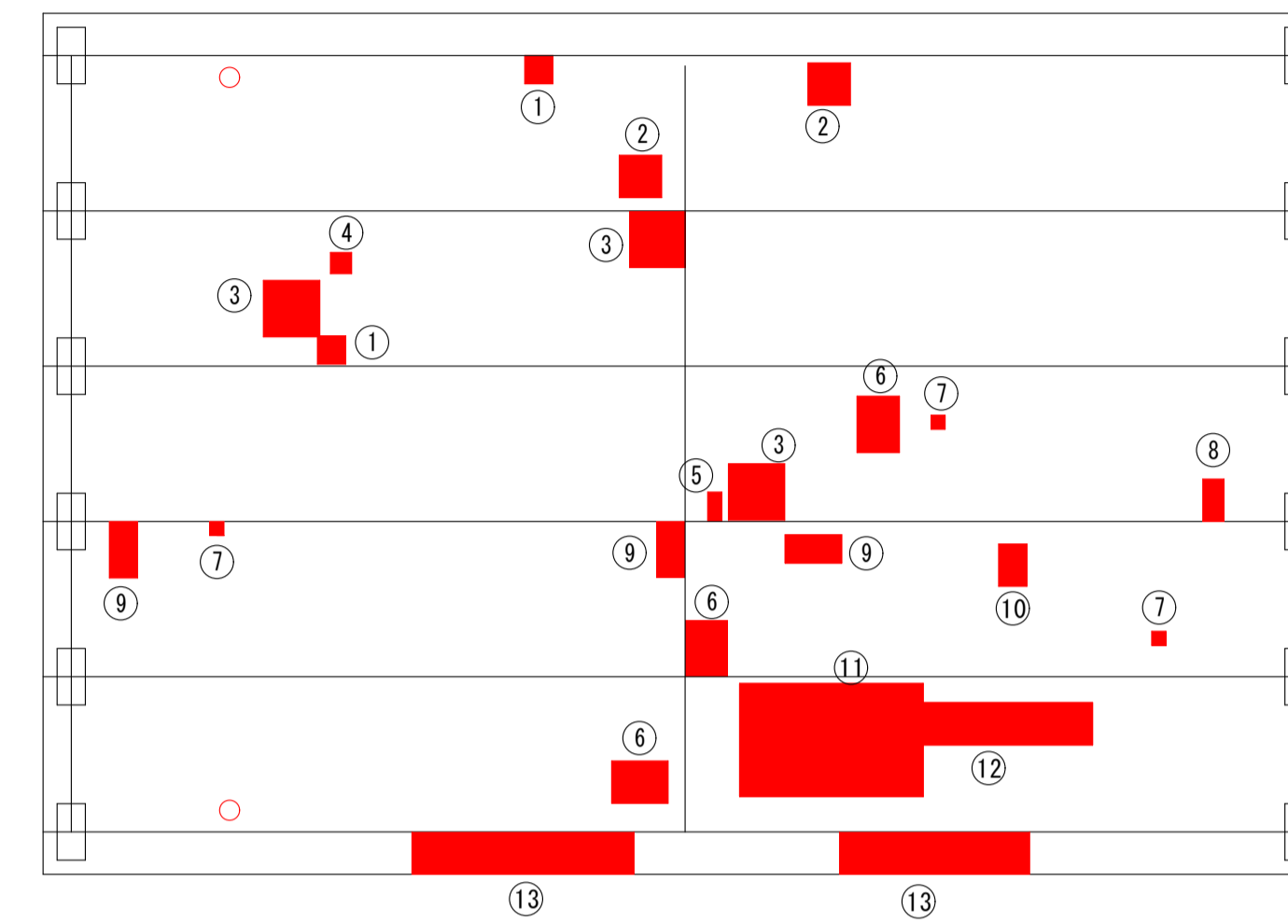
第2径間



断面修復工	寸法(m)		箇所	防錆処理
	幅(w)	高さ(h)		
①	0.7	0.15	1	有
②	1.2	0.15	1	有
③	0.7	0.1	1	有
④	0.45	0.1	1	有
⑤	0.3	0.3	1	有
⑥	0.2	0.2	4	有
⑦	0.2	0.4	1	有
⑧	0.3	0.6	1	有
⑨	0.6	0.6	1	有
⑩	0.1	0.1	2	有
⑪	0.3	0.2	2	有
⑫	0.6	1.0	1	有
⑬	0.5	0.05	1	有
⑭	0.4	0.1	1	有
⑮	0.5	0.1	1	有
⑯	0.4	0.05	1	有

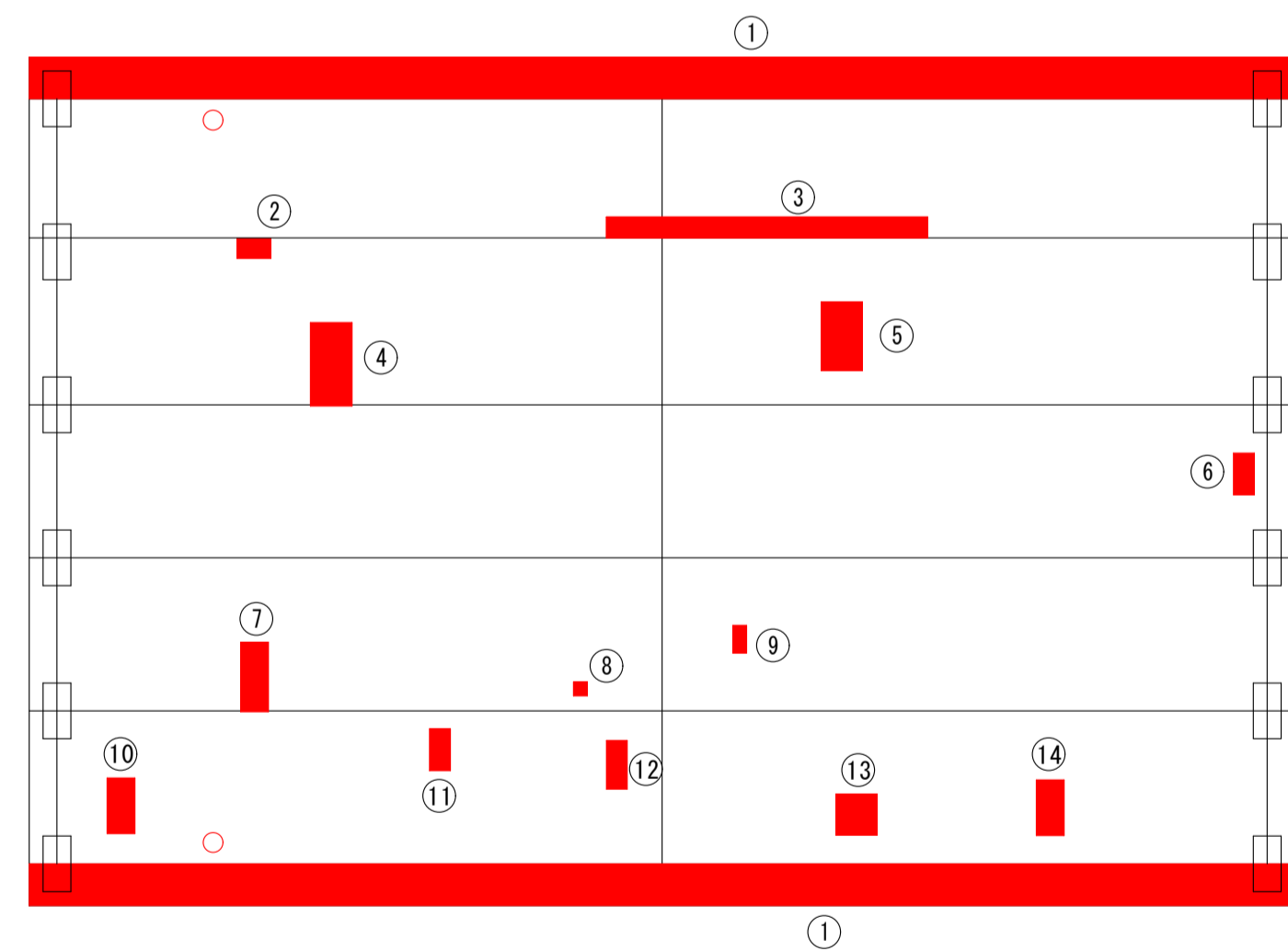
ひび割れ注入	寸法		箇所
	幅(W)mm	長さ(L)m	
㉗	0.2	0.3	2
㉘	0.2	1.0	1
㉙	0.2	0.4	1
㉚	0.2	0.35	1

第4径間



断面修復工	寸法(m)		箇所	防錆処理
	幅(w)	高さ(h)		
①	0.2	0.2	2	有
②	0.3	0.3	2	有
③	0.4	0.4	3	有
④	0.15	0.15	1	有
⑤	0.1	0.2	1	有
⑥	0.3	0.4	3	有
⑦	0.1	0.1	3	有
⑧	0.15	0.3	1	有
⑨	0.2	0.4	3	有
⑩	0.2	0.3	1	有
⑪	1.3	0.8	1	有
⑫	1.2	0.3	1	有
⑬	1.6	0.3	2	有

第3径間



断面修復工	寸法(m)		箇所	防錆処理
	幅(w)	高さ(h)		
①	0.3	9.1	2	有
②	0.15	0.25	1	有
③	0.15	2.3	1	有
④	0.6	0.3	1	有
⑤	0.5	0.3	1	有
⑥	0.15	0.3	1	有
⑦	0.5	0.2	1	有
⑧	0.1	0.1	1	有
⑨	0.1	0.2	1	有
⑩	0.2	0.4	1	有
⑪	0.15	0.2	1	有
⑫	0.15	0.25	1	有
⑬	0.3	0.3	1	有
⑭	0.2	0.4	1	有

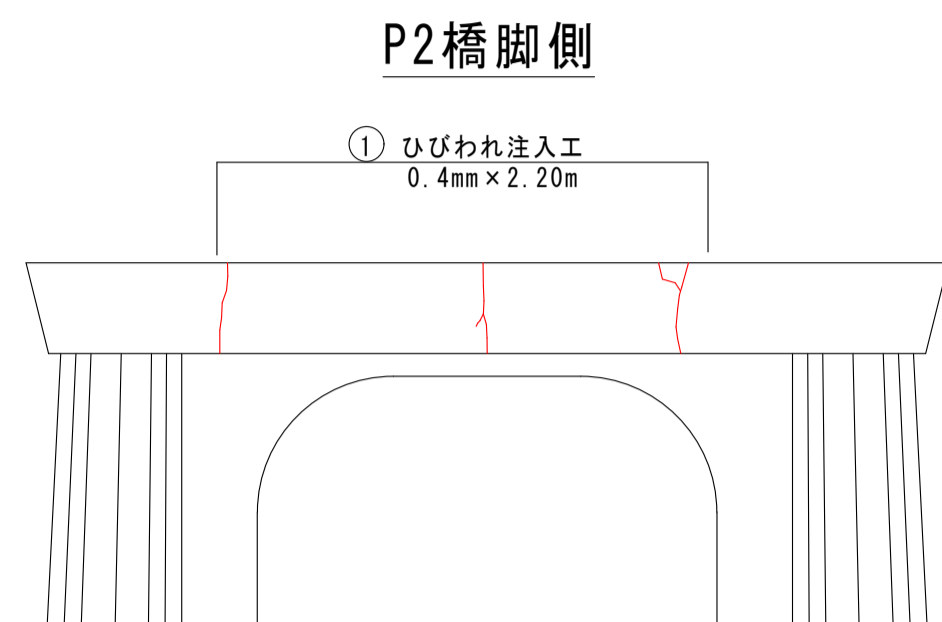
図面番号	第3号	図面総数	第10葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	補修詳細図(その1) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		

※現地実測の上、数量を確定すること。

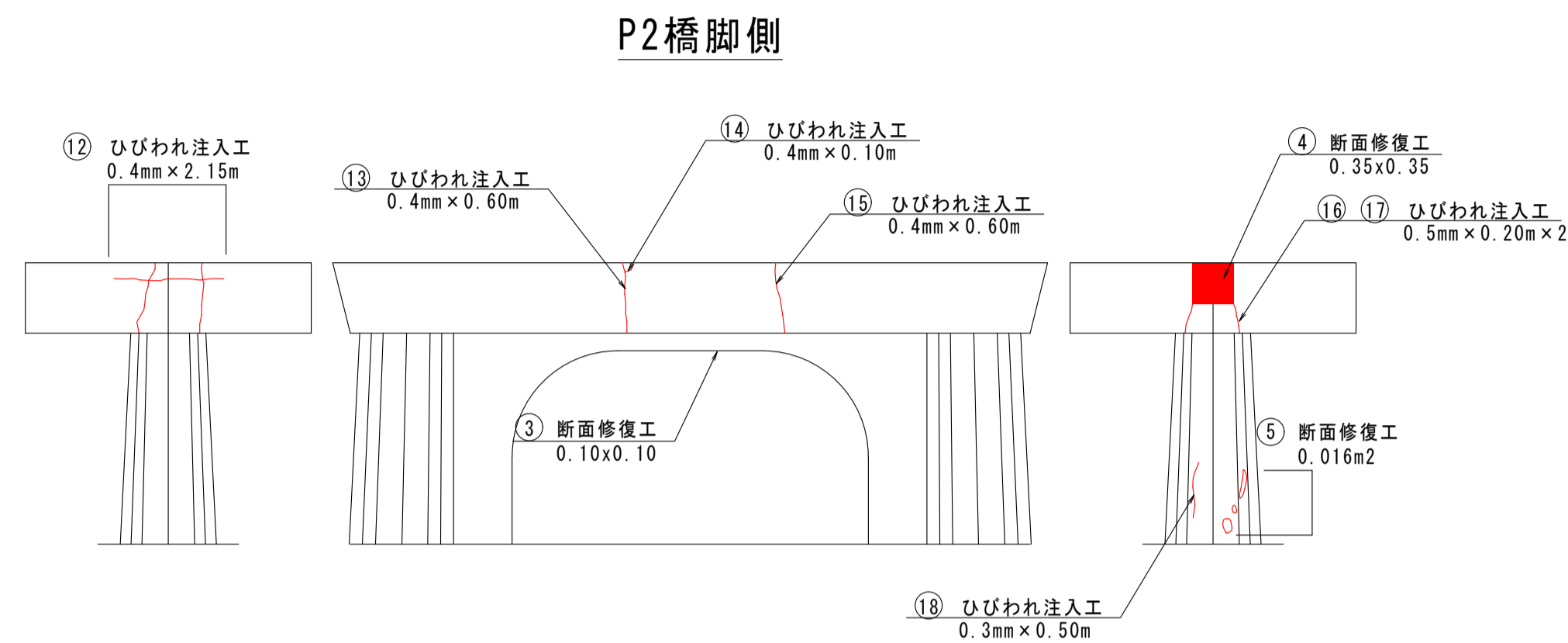
補修詳細図(その2) S=1:50

牛屋島橋

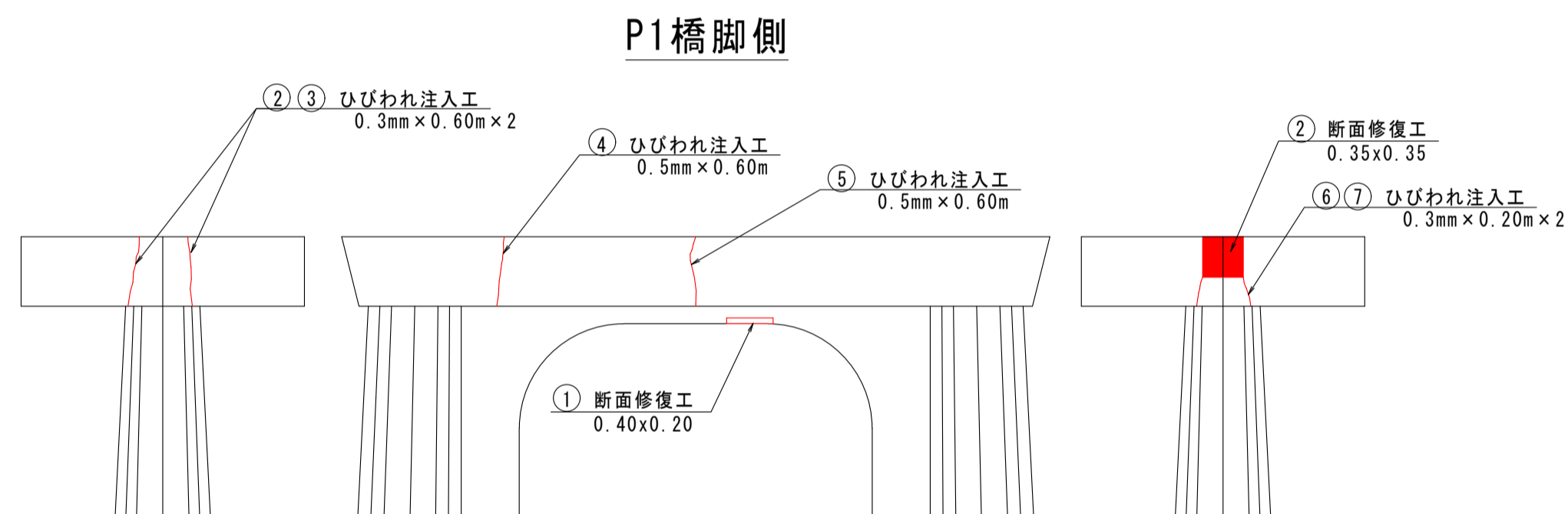
P1橋脚



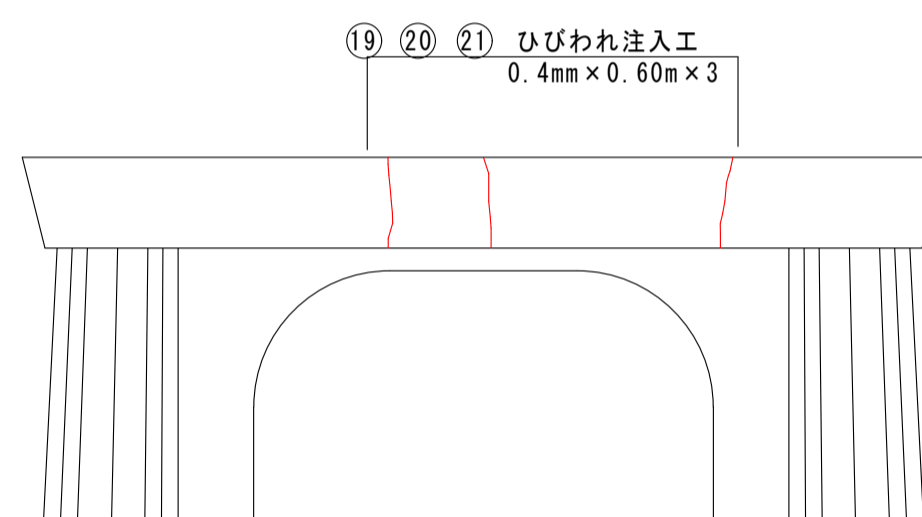
P3橋脚



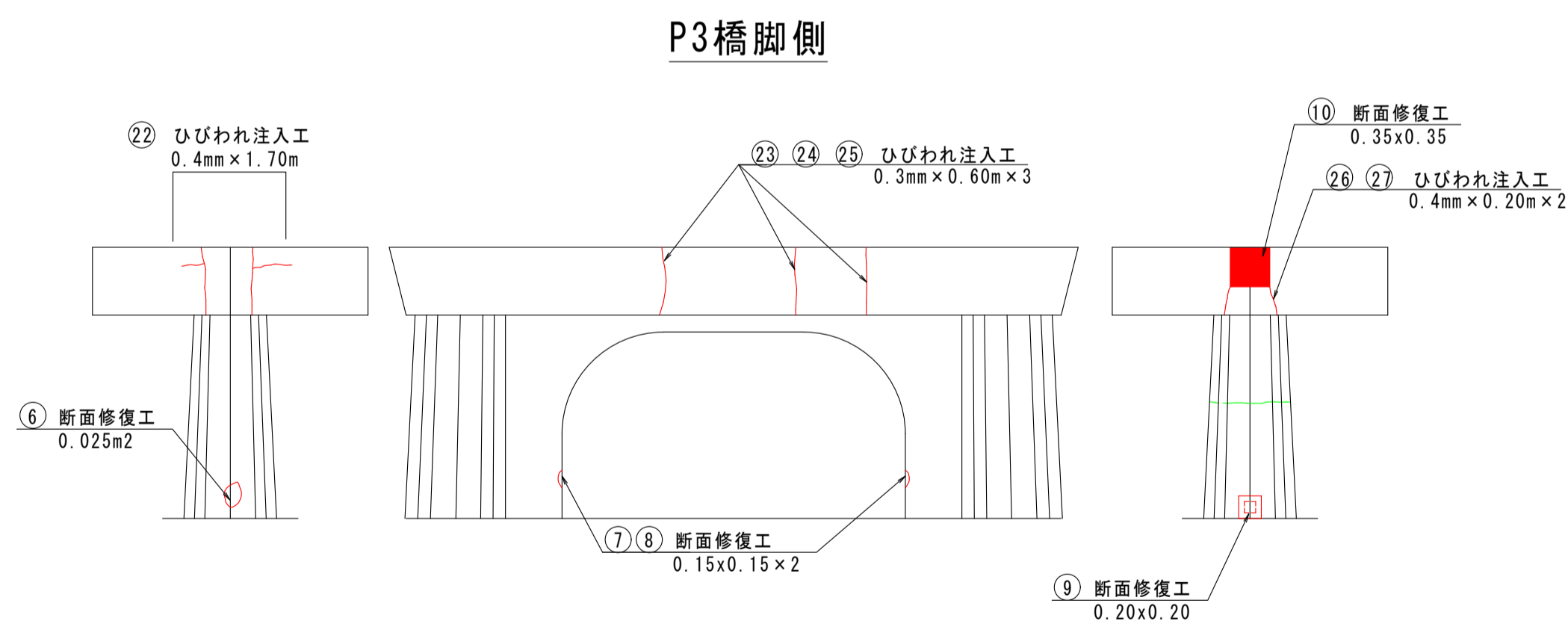
P2橋脚



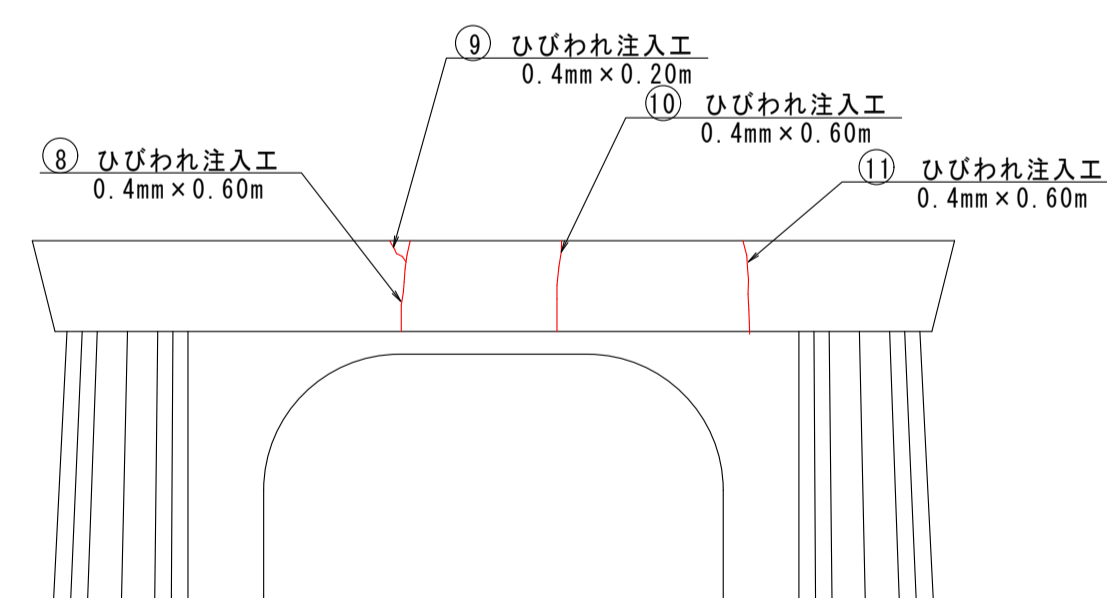
P4橋脚側



P4橋脚



P3橋脚側



ひびわれ注入工

No.	ひびわれ幅 (mm)	補修延長 (m)
①	0.40	2.20
②	0.30	0.60
③	0.30	0.60
④	0.50	0.60
⑤	0.50	0.60
⑥	0.30	0.20
⑦	0.30	0.20
⑧	0.40	0.60
⑨	0.40	0.20
⑩	0.40	0.60
⑪	0.40	0.60
⑫	0.40	2.15
⑬	0.40	0.60
⑭	0.40	0.10
⑮	0.40	0.60
⑯	0.50	0.20
⑰	0.50	0.20
⑱	0.30	0.50
⑲	0.40	0.60
⑳	0.40	0.60

No.	ひびわれ幅 (mm)	補修延長 (m)
㉑	0.40	0.60
㉒	0.40	1.70
㉓	0.30	0.60
㉔	0.30	0.60
㉕	0.30	0.60
㉖	0.40	0.20
㉗	0.40	0.20

断面修復工

No.	補修面積 (m2)	防錆処理
①	0.08	有
②	0.12	有
③	0.01	有
④	0.12	有
⑤	0.02	有
⑥	0.03	有
⑦	0.02	有
⑧	0.02	有
⑨	0.04	有
⑩	0.12	有

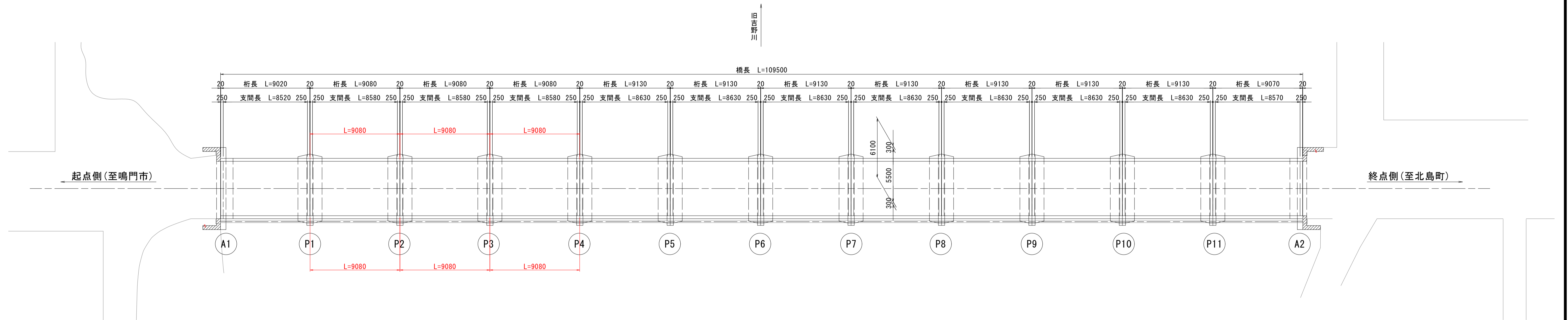
※現地実測の上、数量を確定すること。

図面番号	第 4 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	補修詳細図(その2) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

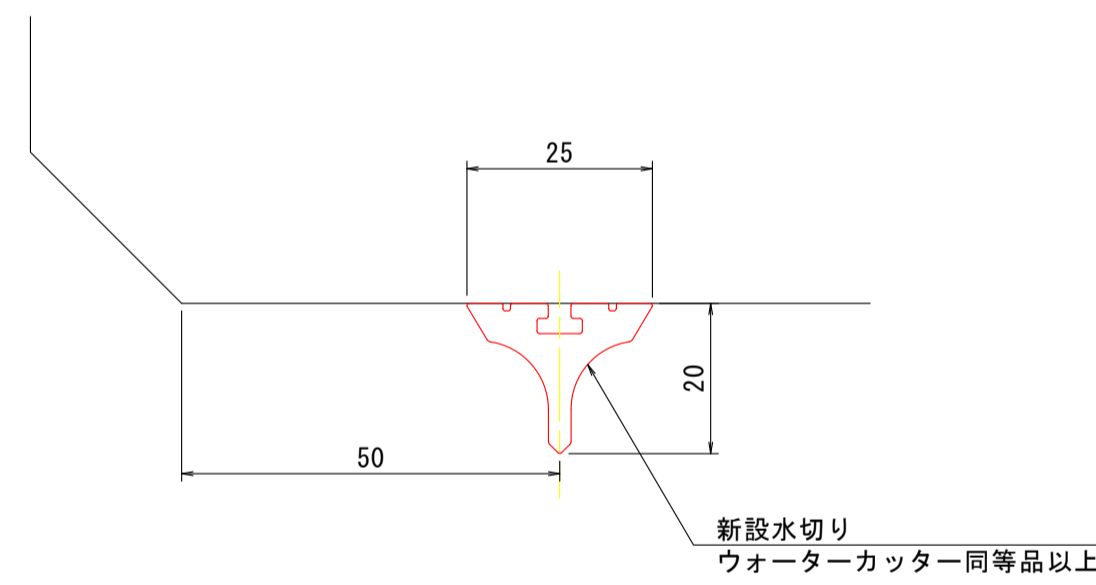
補修詳細図(その3)

表面含浸工, 水切り設置工

水切り設置位置図 S=1:200



水切り詳細図 S=1:1

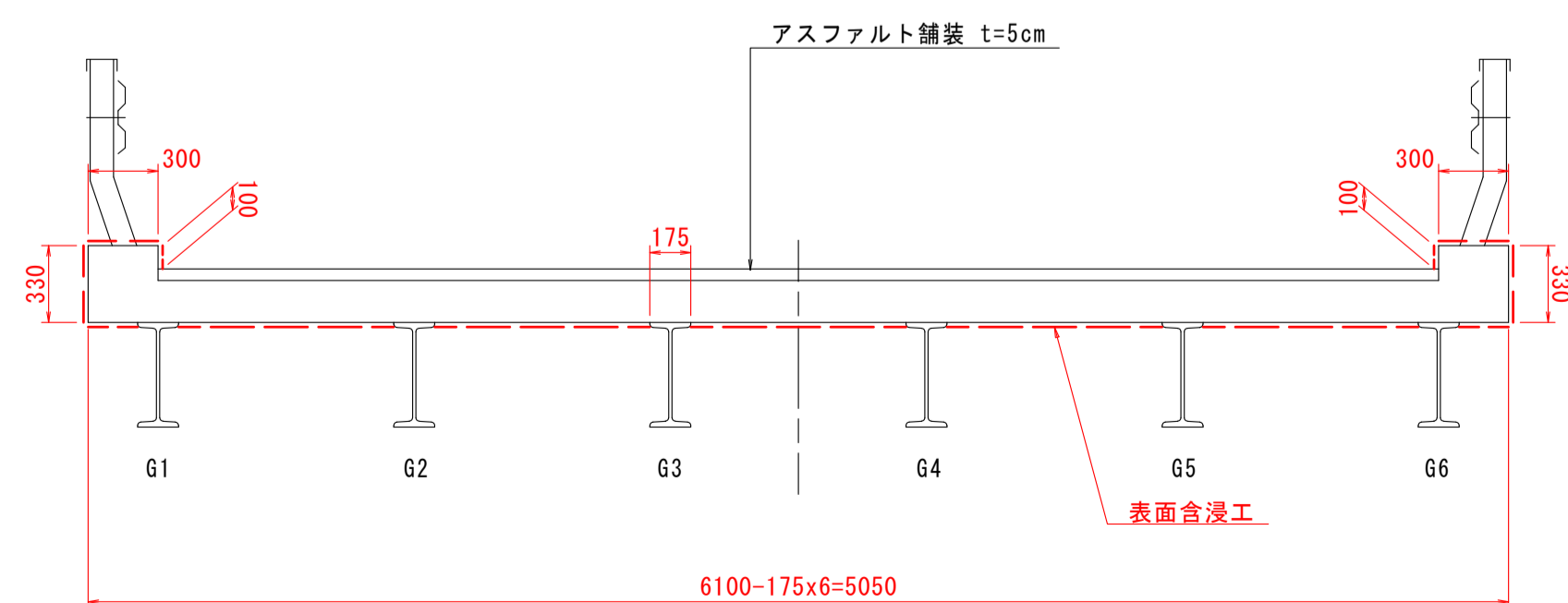


施工手順

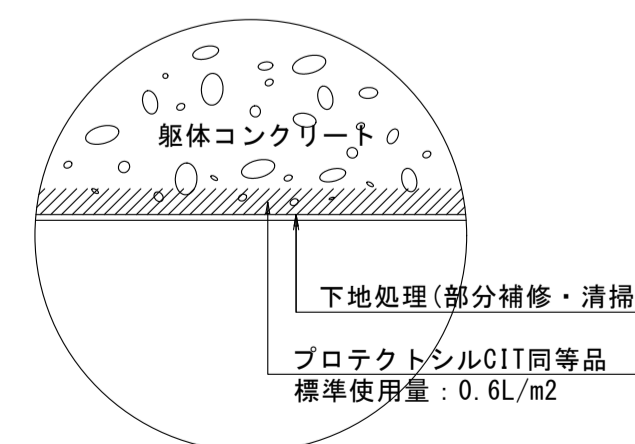
- 表面処理
- 素地乾燥確認
- 接着剤塗布
- 水切り設置
- 硬化養生

注1) 水切りと床版の接着性、施工性、水切り機能を確保するため、床版の端から50mm程度の余裕しるを確保すること。

表面含浸工範囲図 S=1:30



表面含浸工詳細図



表面含浸工

施工方向	補修面積(m2)
上向き	137.0
横向き	23.0
下向き	13.0

図面番号	第 5 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	補修詳細図(その3) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

※現地実測の上、数量を確定すること。

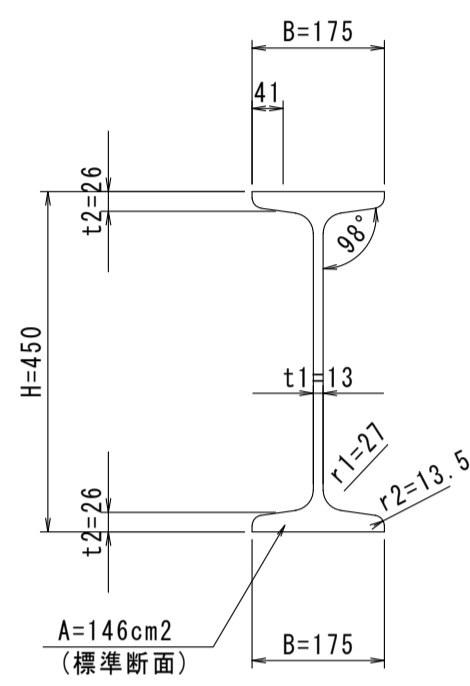
主桁補修構造図 S=1:20

牛屋島橋

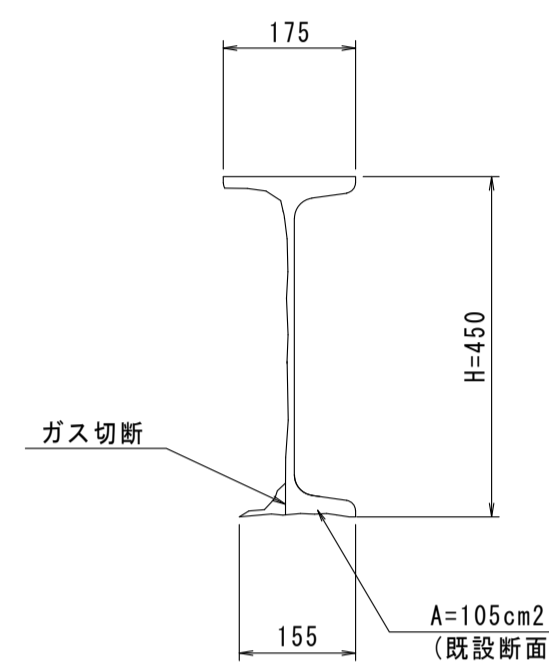
第4径間中央部・G6桁補修図

断面減少補強概要図 S=1:10

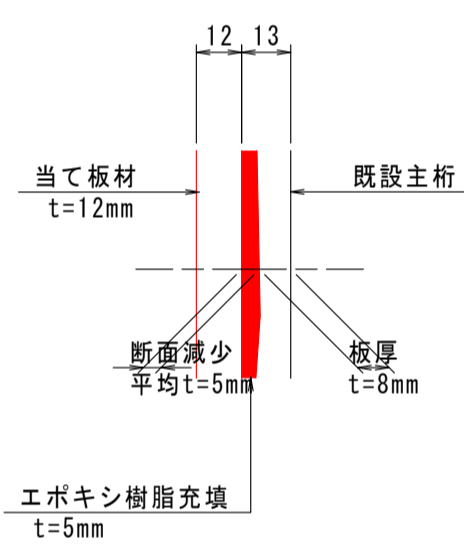
標準断面図



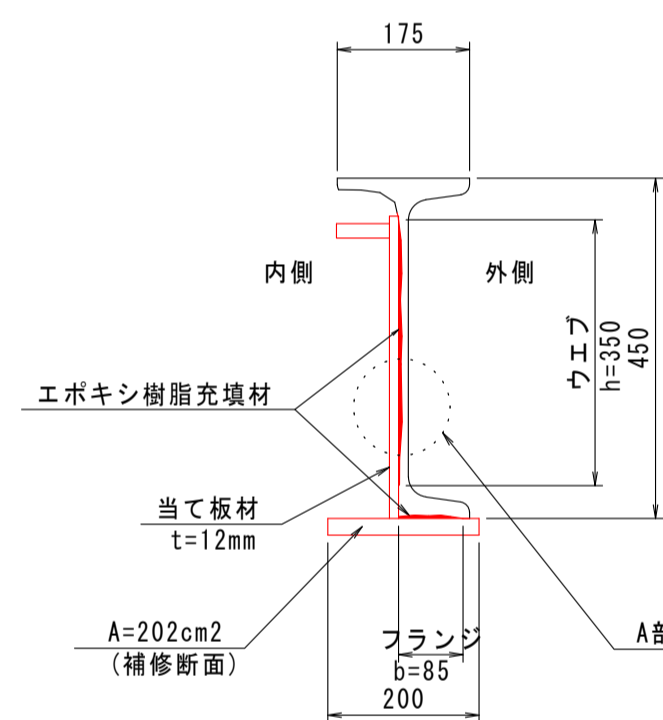
断面減少図(横桁位置)



A部詳細

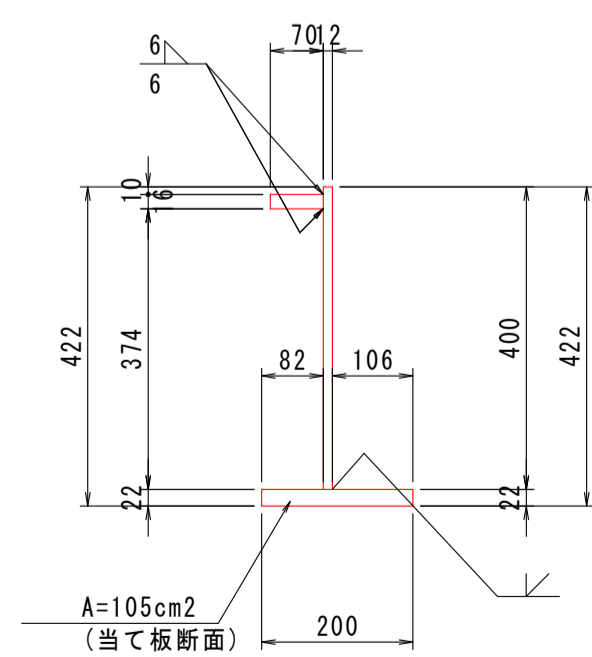


断面補修図

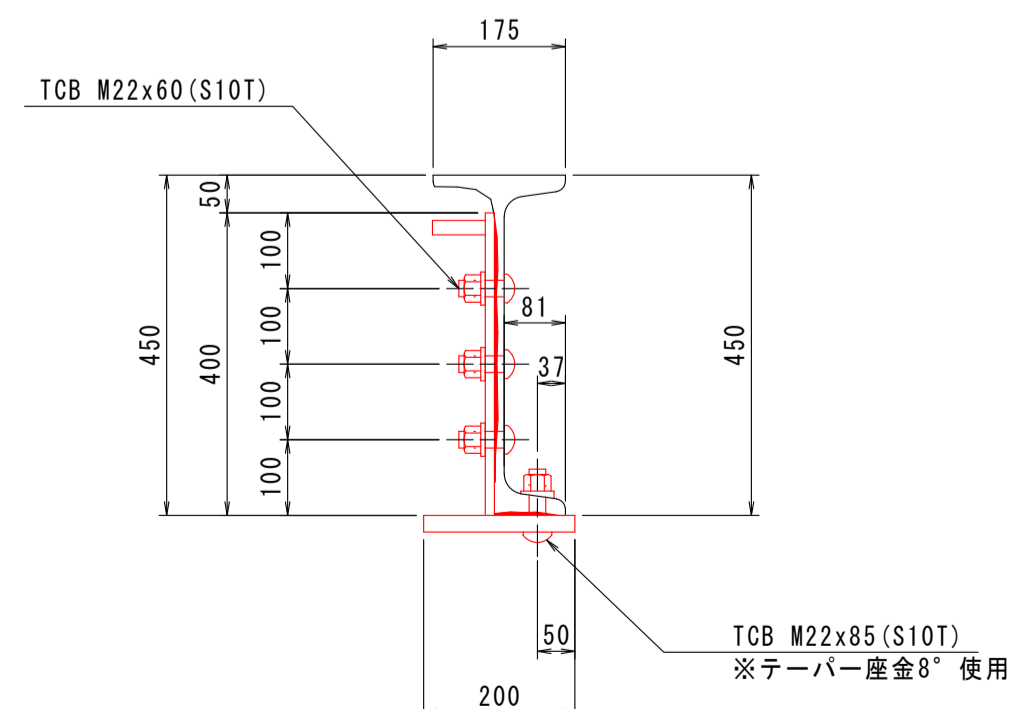


ウェブ当て板詳細図 S=1:20

部材図

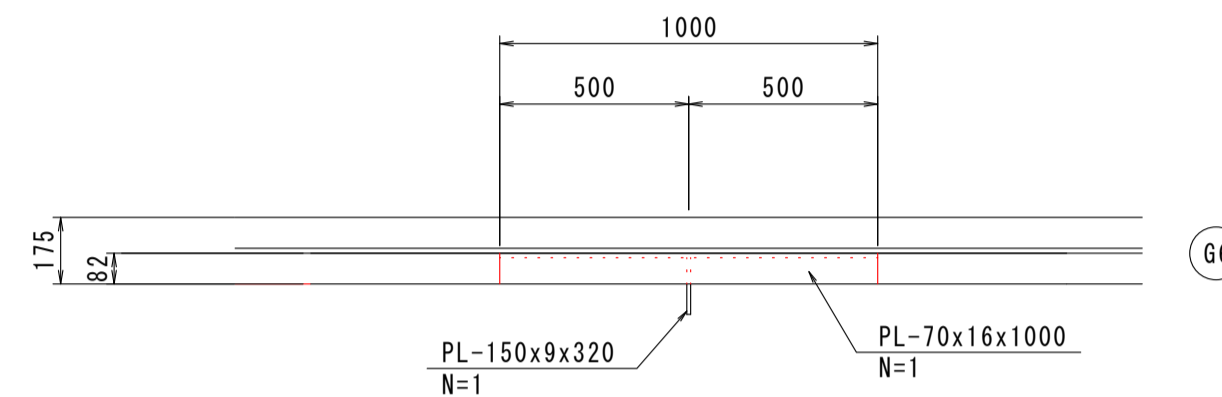


取付図

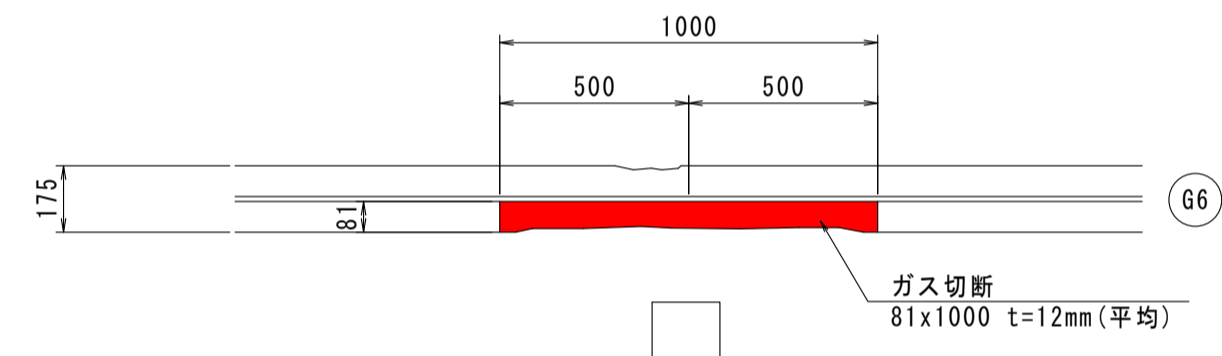


主桁補強詳細図 S=1:20

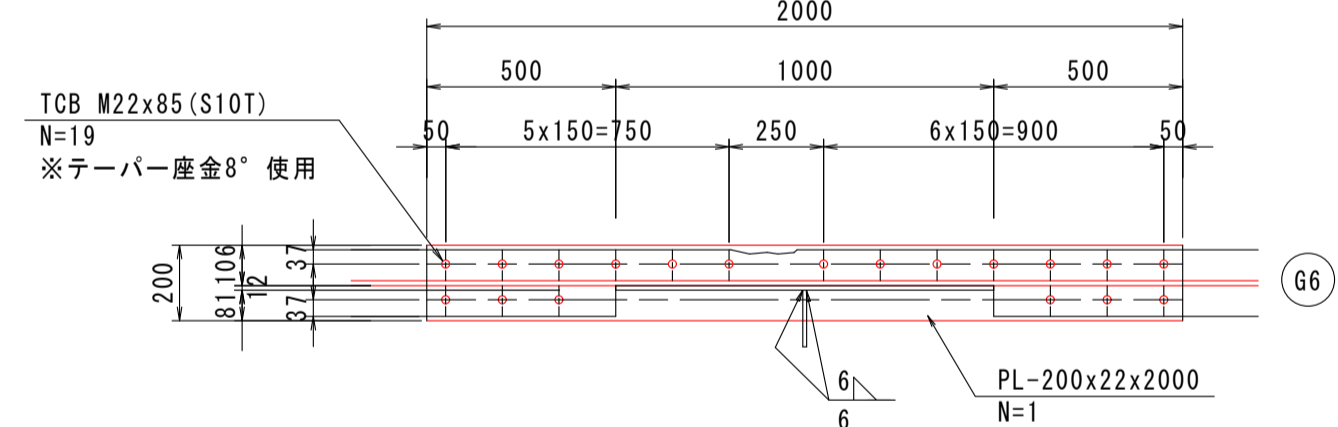
上フランジ
(あて板補修)



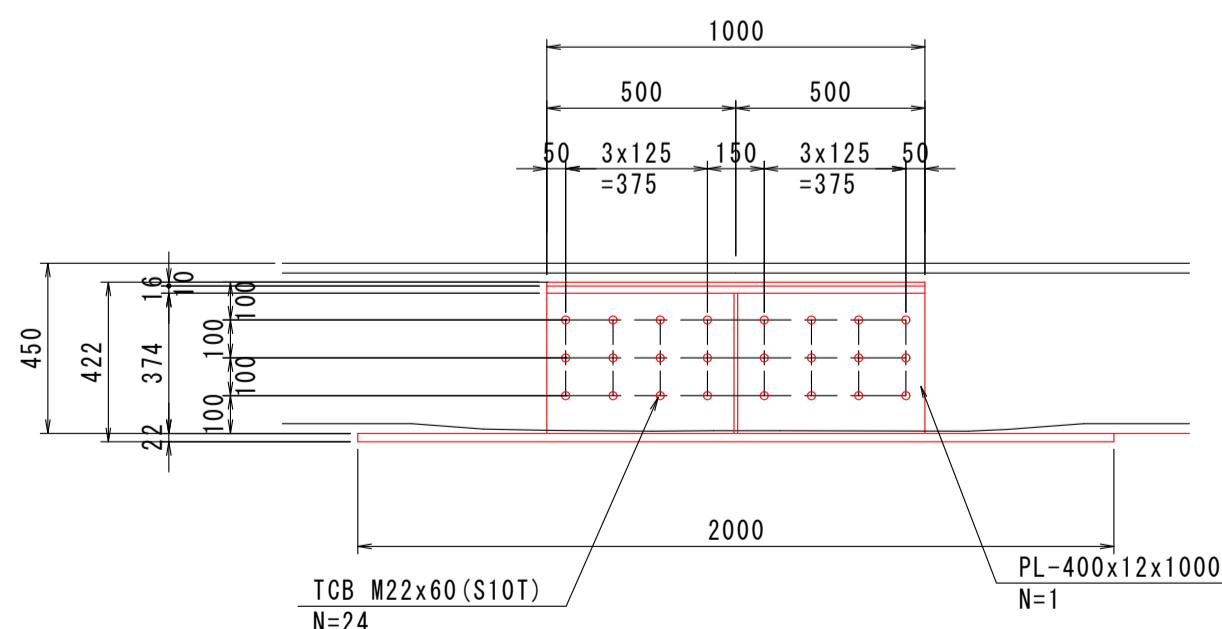
下フランジ
(断面減少部ガス切断)



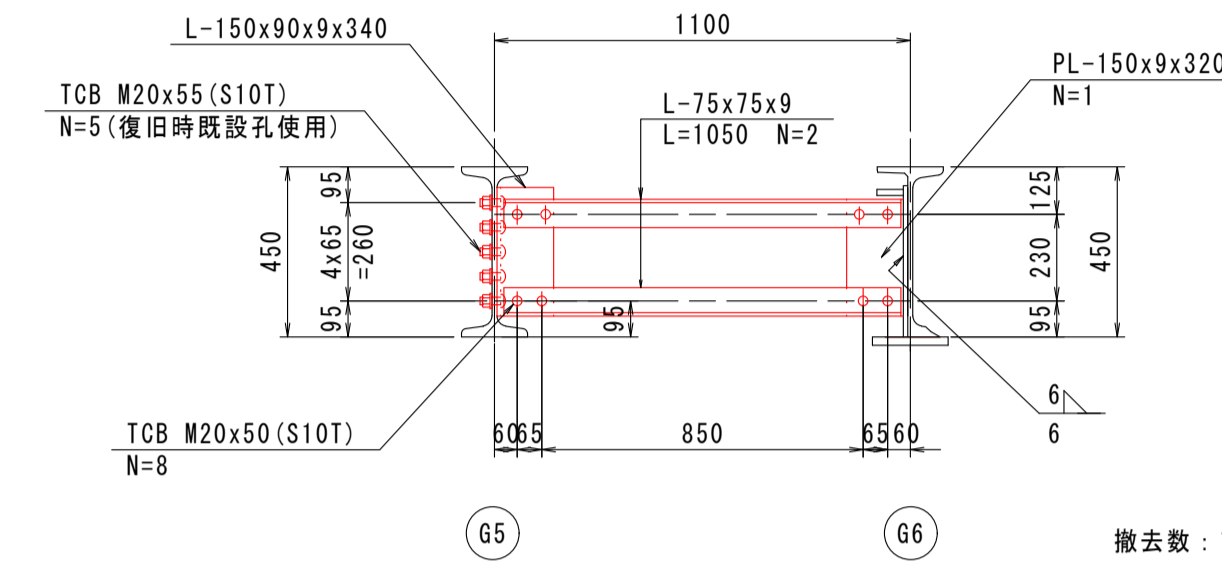
(当て板補修)



ウェブ
(当て板補修)



既設部材撤去詳細図 S=1:10



- 設置数: 1
1箇所あたり
- 1-PL 70x16x1000 (SM400A)
 - 1-PL 400x12x1000 (SM400A)
 - 1-PL 200x22x2000 (SM400A)
 - 1-PL 150x9x320 (SM400A)
 - 1-L 150x90x9x340 (SS400)
 - 2-L 75x75x9x1050 (SS400)
 - 8-TCB M20x50 (S10T)
 - 5-TCB M20x55 (S10T)
 - 24-TCB M22x60 (S10T)
 - 19-TCB M22x85 (S10T) テーパー座金付き

※カッター長 (t=12mm)
L=1.0m+0.08x2=1.16m

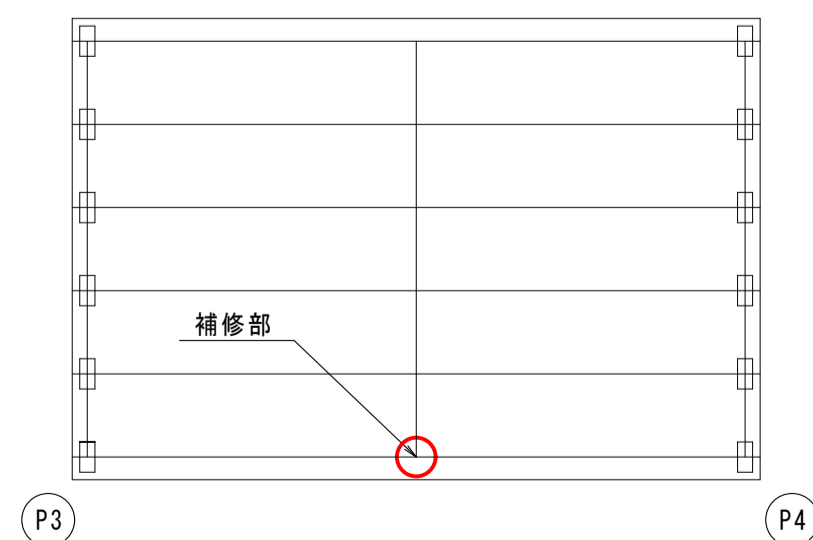
※素地調整
・フランジ
A=0.085x2.000=0.17m²
・ウェブ
A=0.350x1.000=0.35m²

※エポキシ樹脂充填材
・フランジ(平均厚t=5mm)
A=0.085x2.000=0.17m²
・ウェブ(平均厚t=5mm)
A=0.350x1.000=0.35m²

※既設材孔明け
・φ24.5 N=37

- 撤去数: 1
1箇所あたり
- 1-PL 150x9x320 (SM400A)
 - 1-L 150x90x9x340 (SS400)
 - 2-L 75x75x9x1050 (SS400)
 - 5-TCB M20x55 (S10T)
 - 8-TCB M20x50 (S10T)

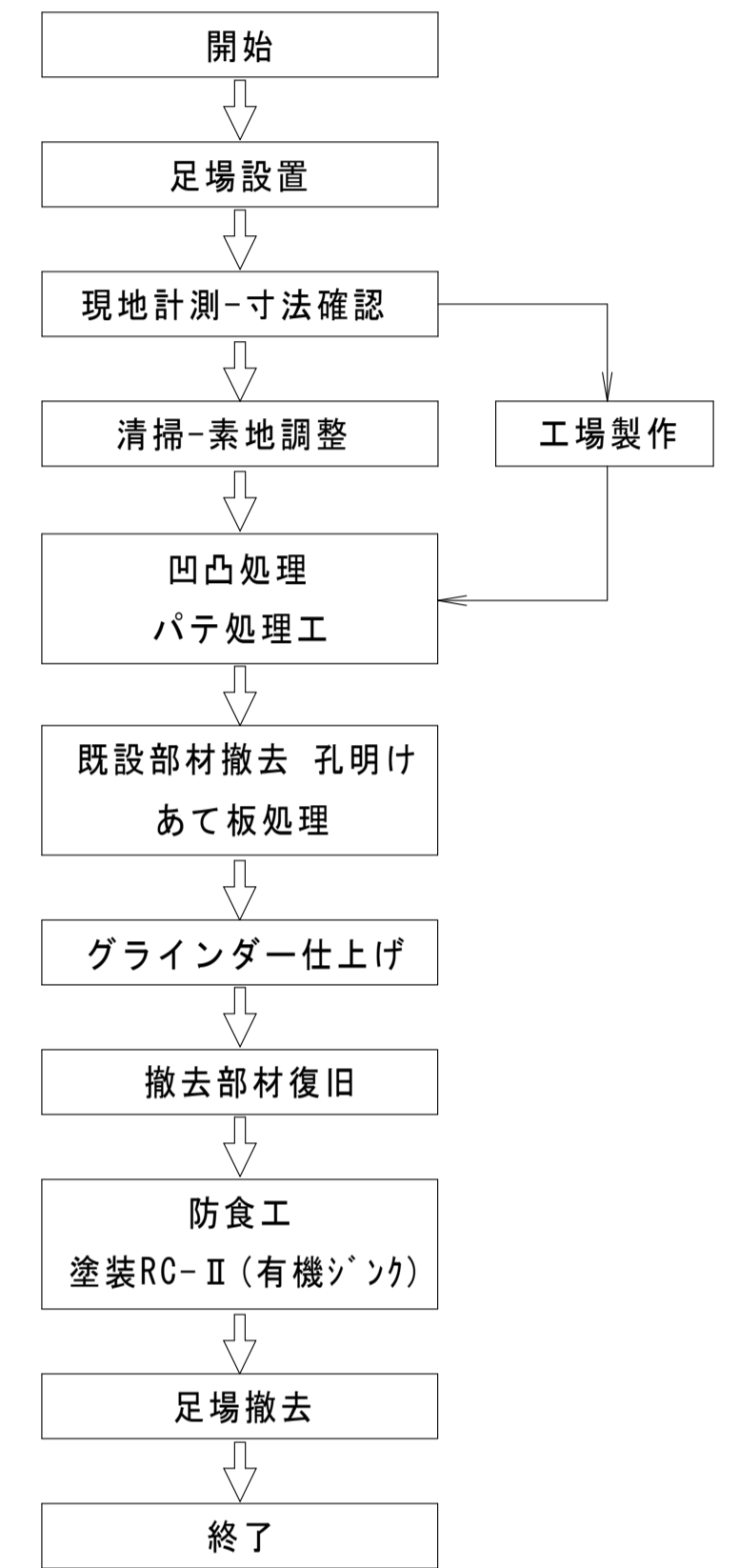
マーク図



- ※全ての補修部材の寸法は、現構部材を計測してから決定すること。
- ※断面減少図は最も減少量の大きい支間中央部の横桁位置を表示する。
- ※主桁の断面減少部は、当て板補修に伴うエポキシ樹脂材にて不陸調整する。
- ※エポキシ樹脂充填材による不陸調整の厚さは、パテ処理平均5mmを想定する。
- ※素地調整は2種ケレンとし、素地に浮き錆が残らないように入念にする。
- ※パテ処理材料は、塗装との付着性に問題のない材料を使用する。
- ※取替部材は塗装仕様C-5塗装系、ボルト連結部はF-11塗装系とする。
- ※防食工は全体再塗装に合わせて行う。
- ※再塗装に合わせて実施する場合は、塗装足場と兼用する。

施工手順

局部当て板補修対策 G6桁中央横桁部

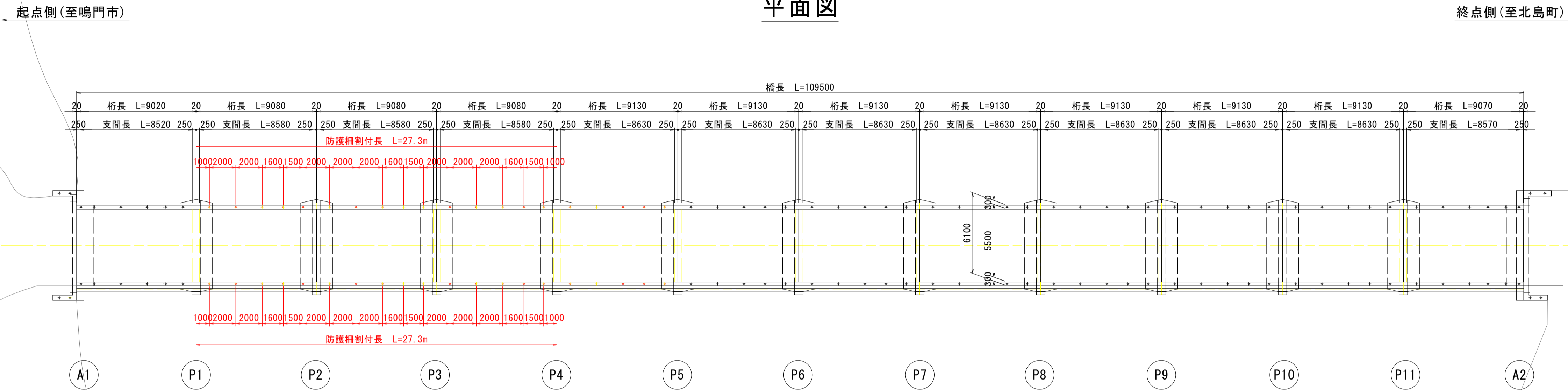


図面番号	第 6 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	主桁補修構造図 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
	鳴門市 都市建設部 土木課		

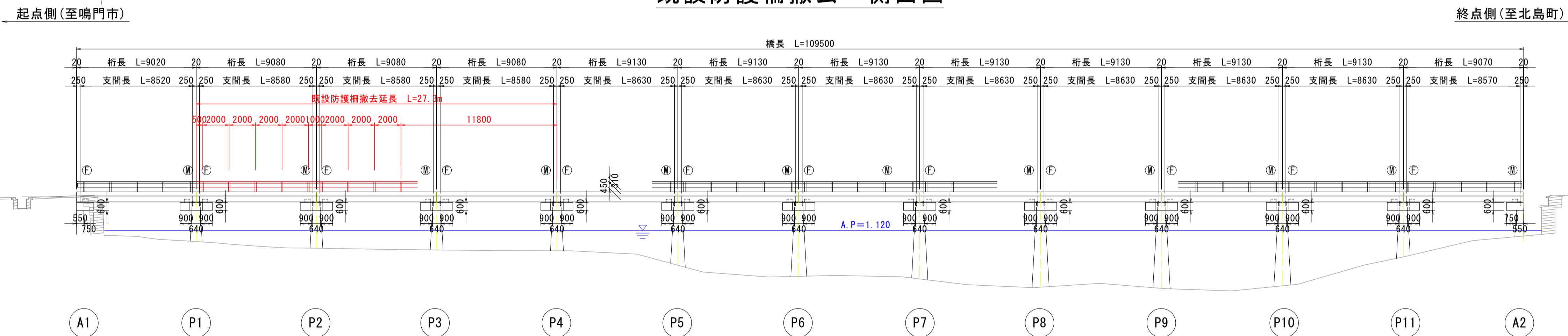
防護柵取替構造図(その1) S=1:200

牛屋島橋

平面図



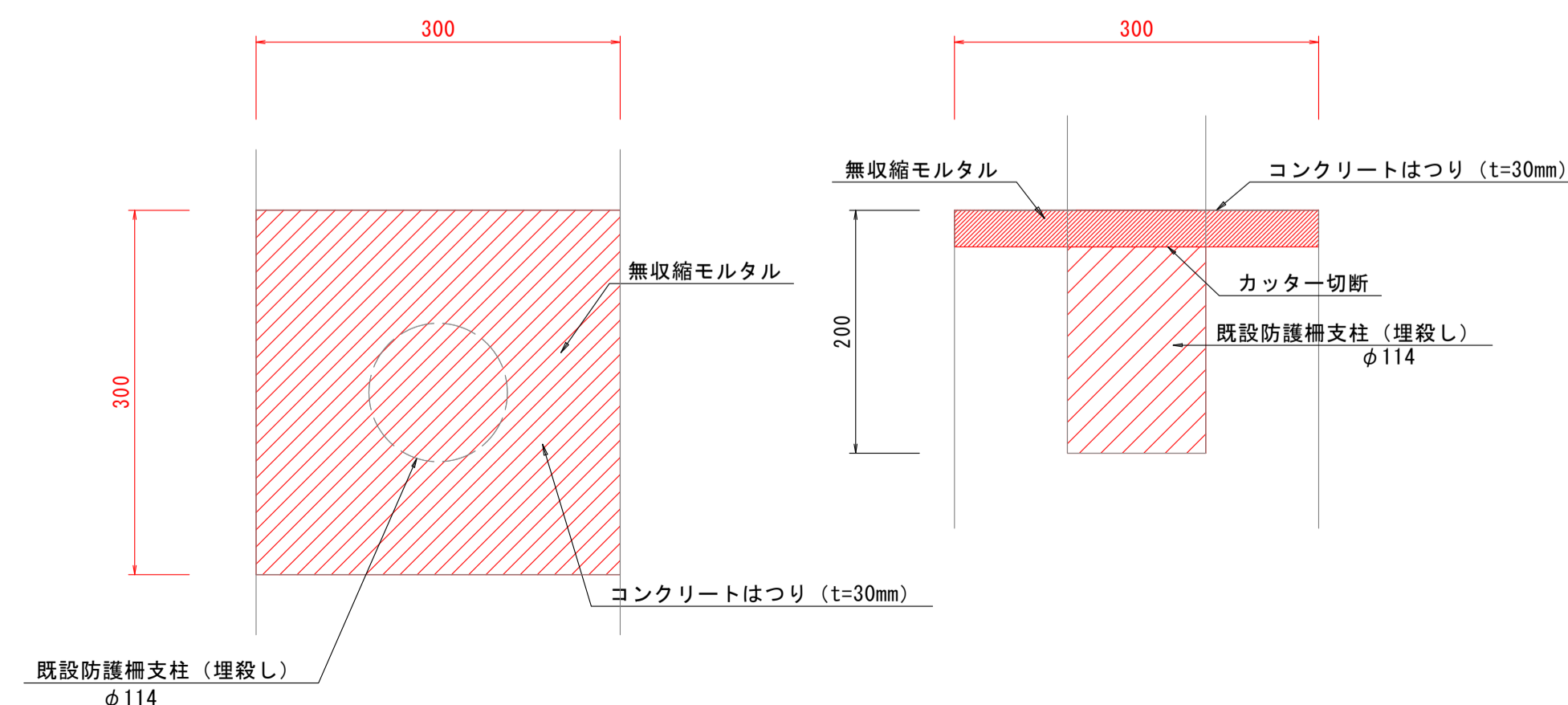
既設防護柵撤去 側面図



既設防護柵撤去 支柱部詳細図 S=1:5

平面図

断面図

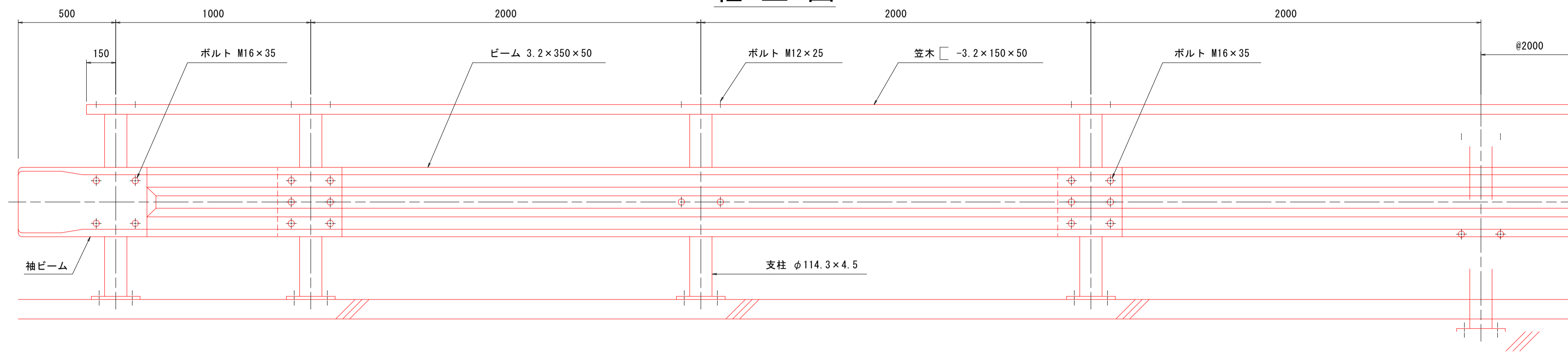


図面番号	第 7 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	防護柵取替構造図(その1) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計・製図	照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

防護柵取替構造図(その2) S=1:15

牛屋島橋

組立図

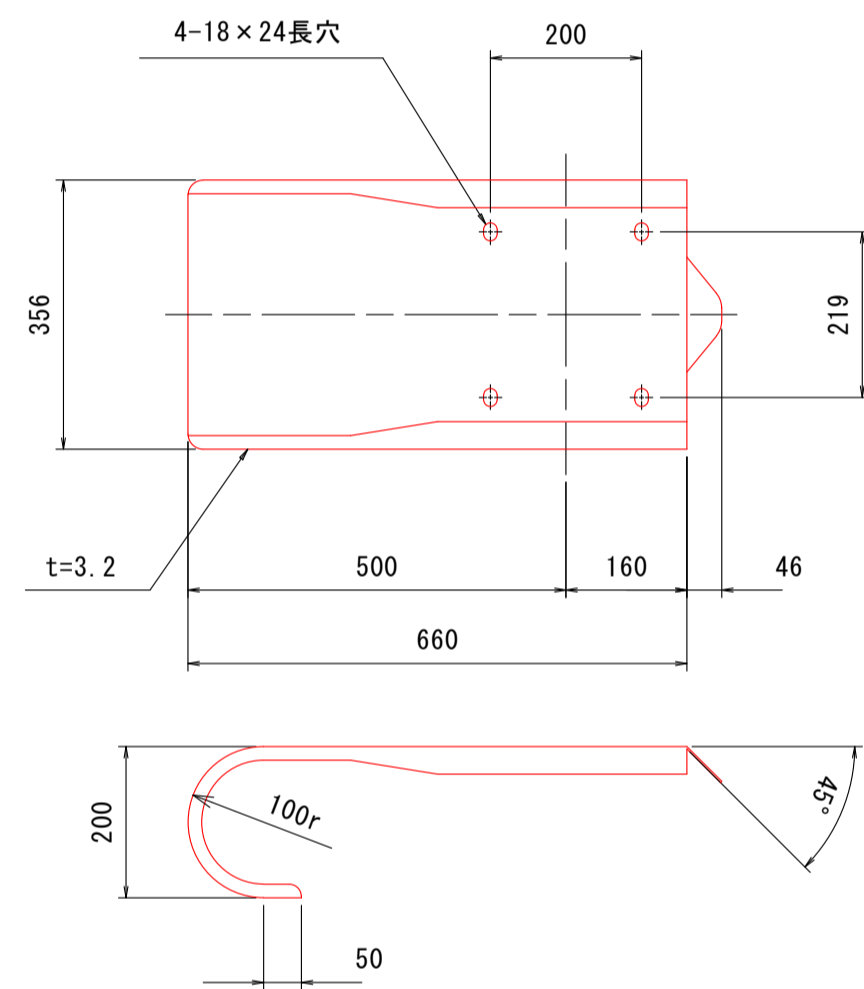
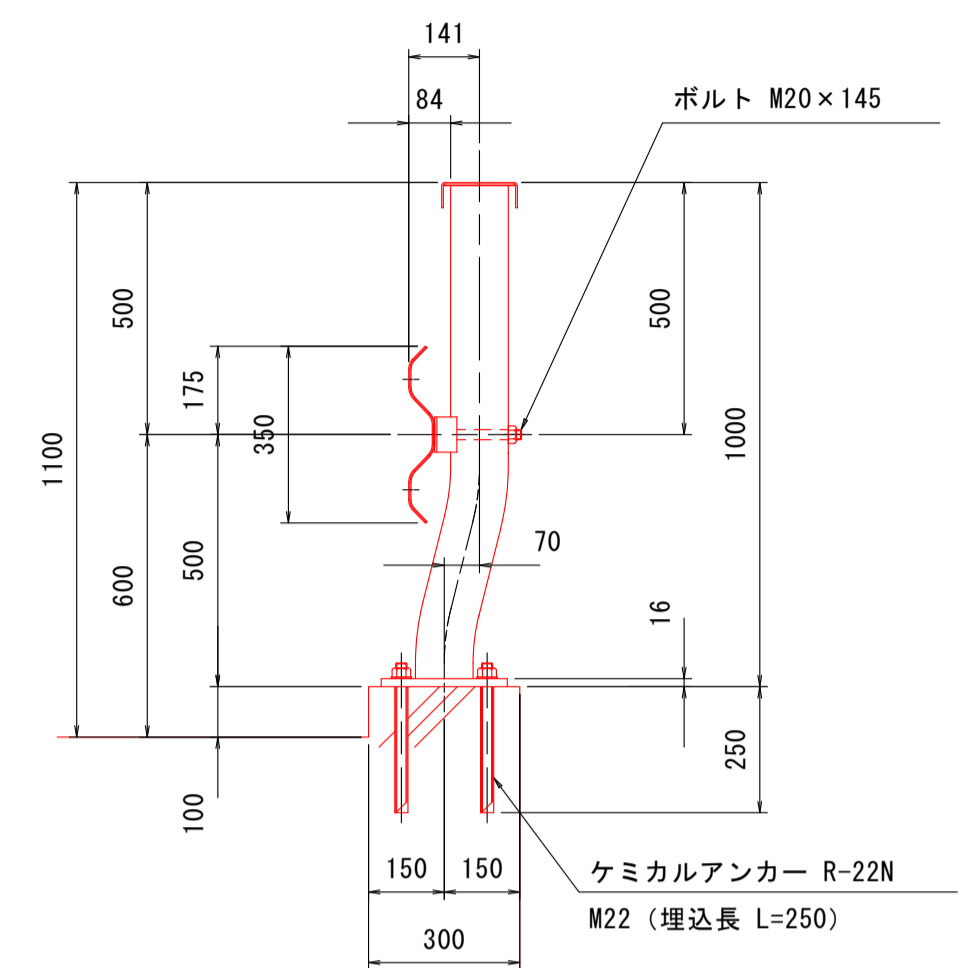


袖ビーム S=1:10

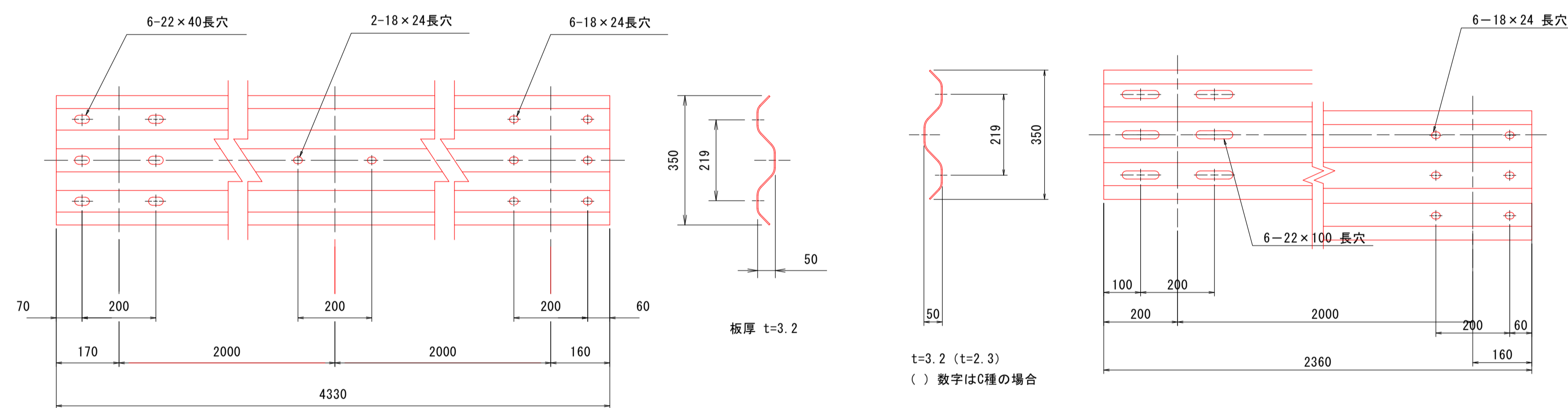
ビーム S=1:10

C, B種エキスパンション用ビーム S=1:10

支柱

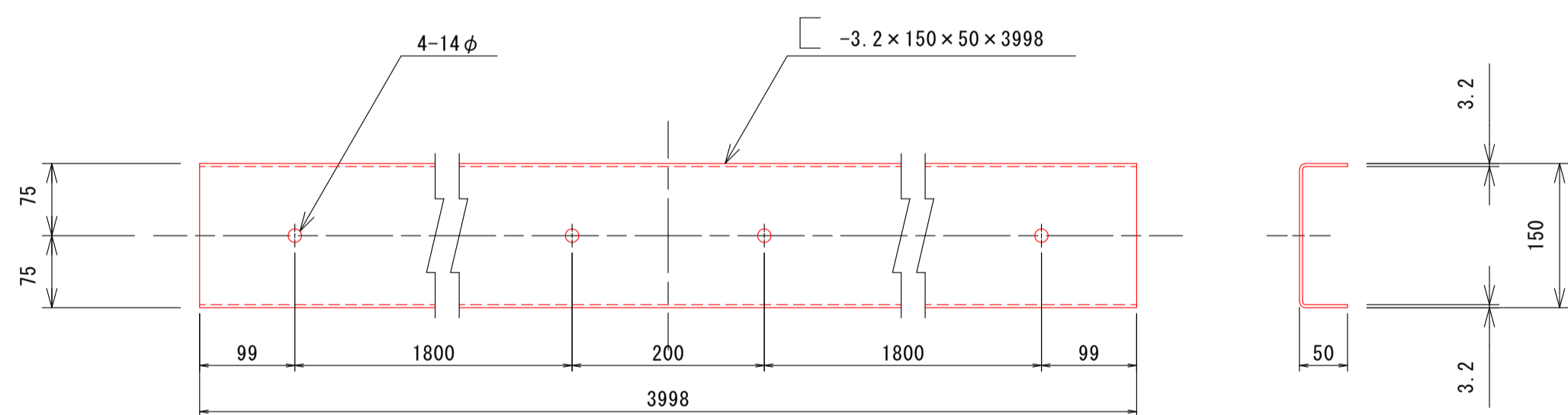
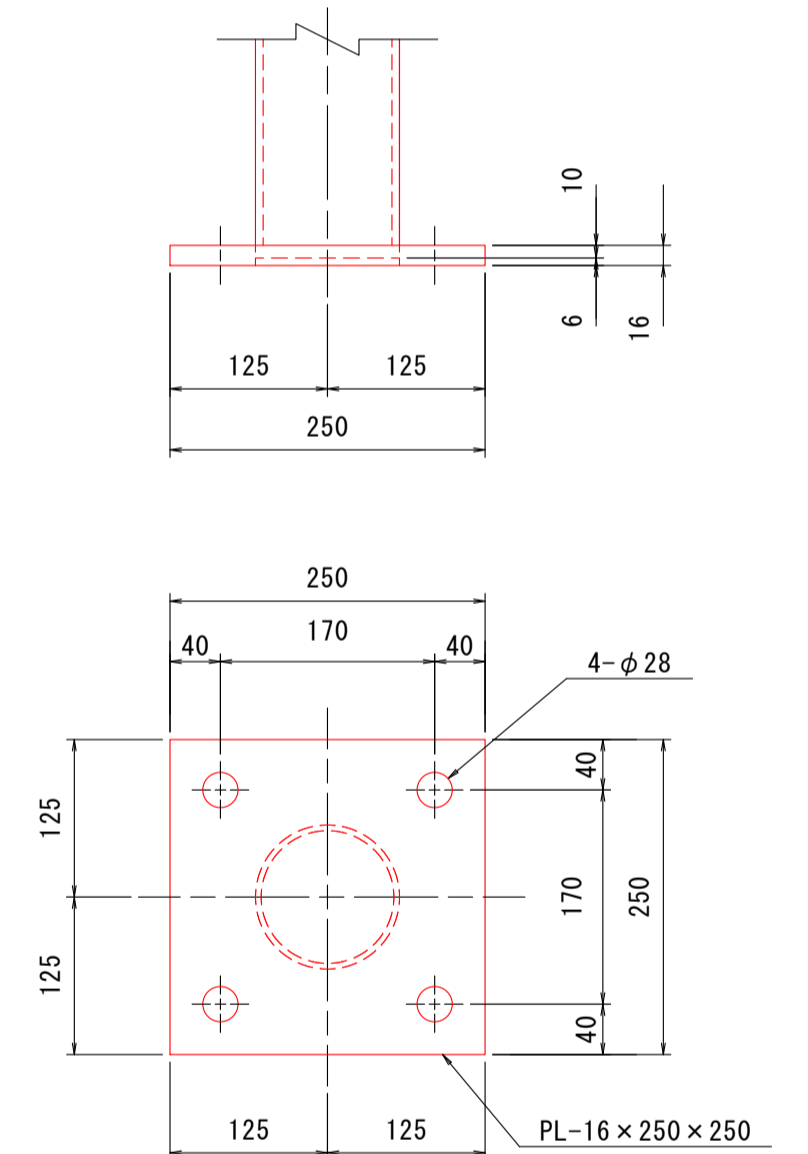


笠木 S=1:6



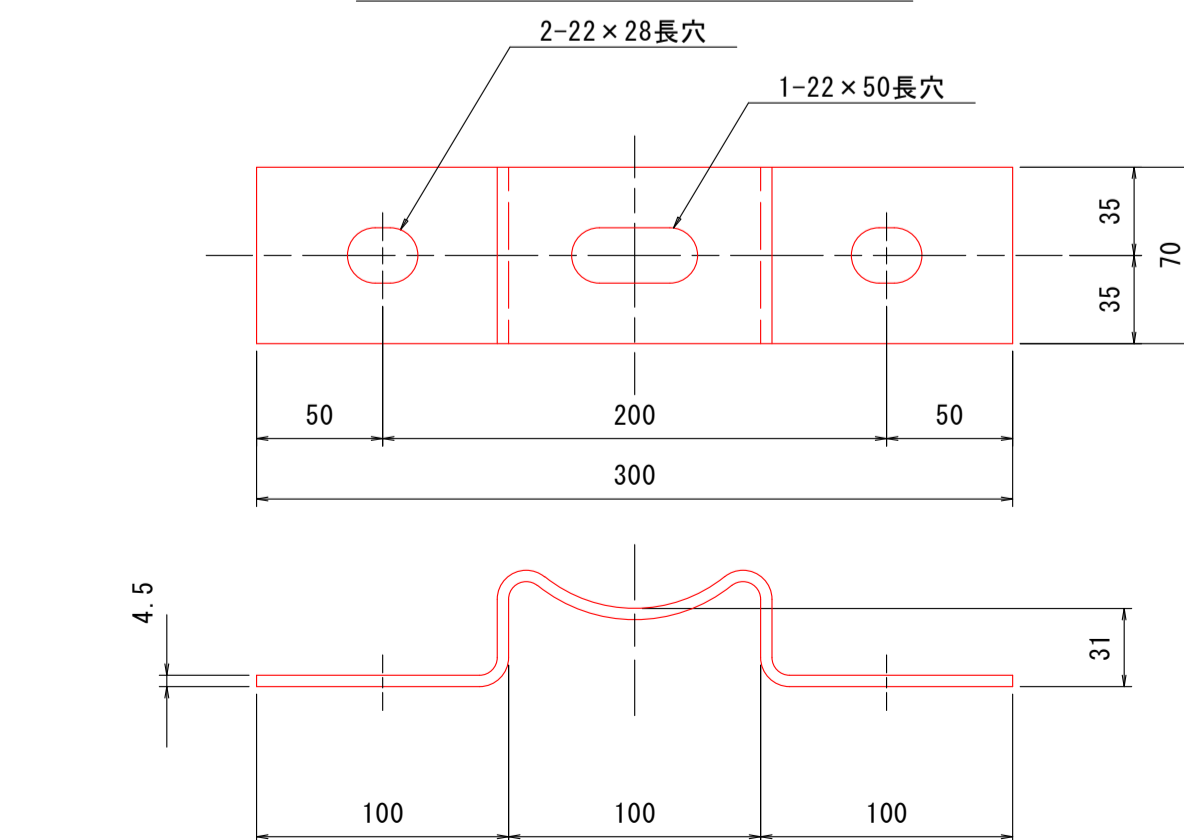
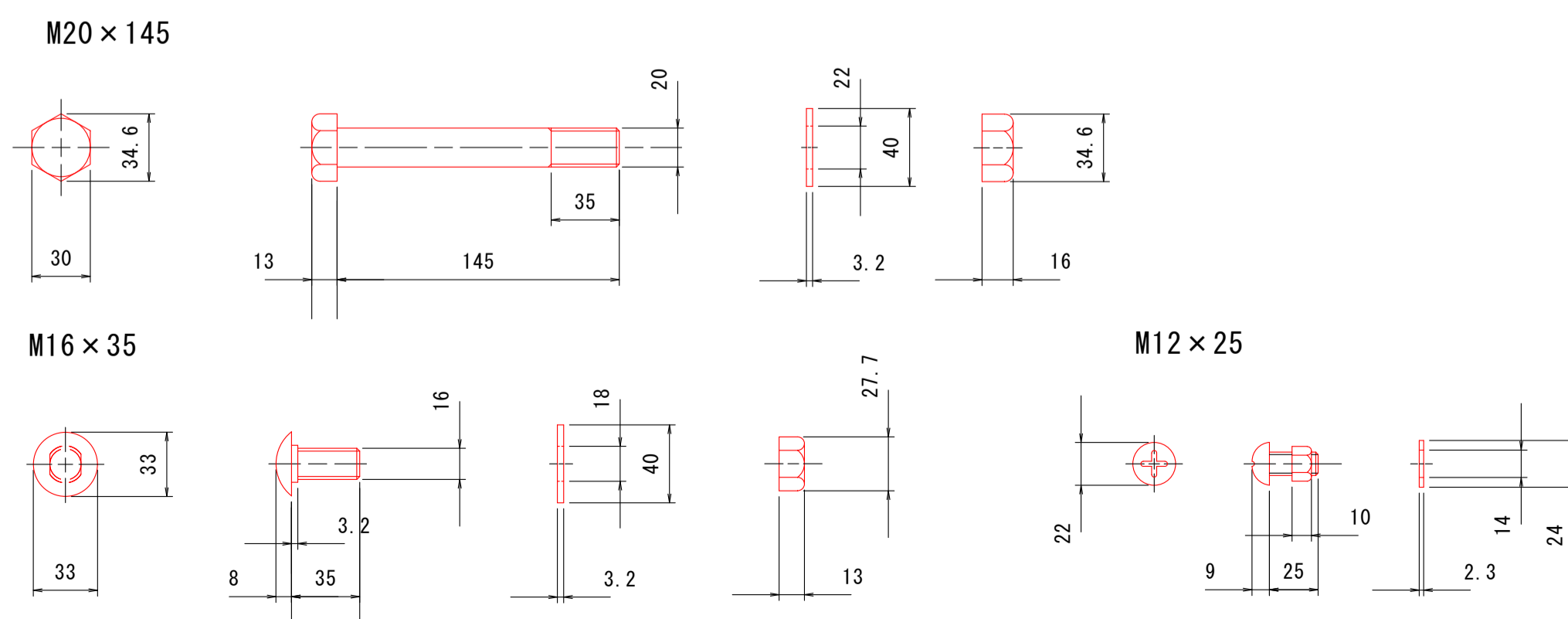
笠木伸縮継手部 S=1:6

ベースプレート詳細 S=1:6



取付ボルト S=1:3

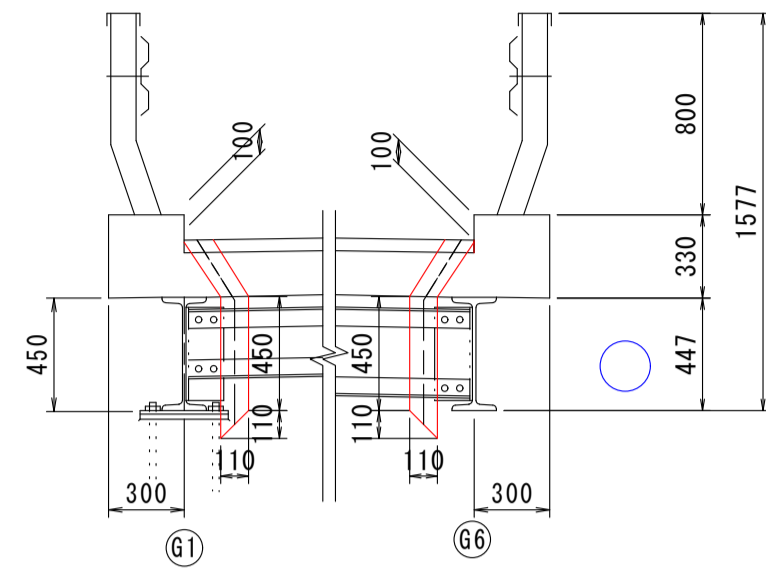
ブラケット S=1:3



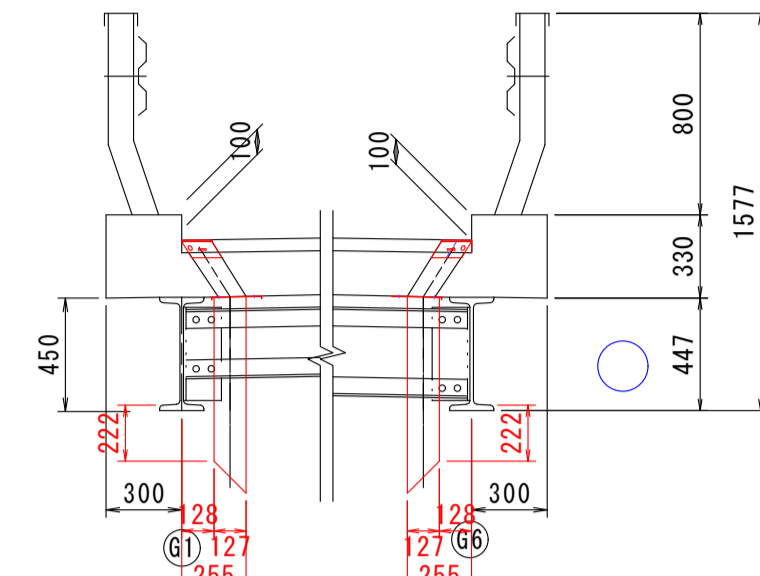
図面番号	第 8 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	防護柵取替構造図(その2) 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長 係員 設計・製図 照査
鳴門市 都市建設部 土木課			

排水装置取替詳細図 S=1:30

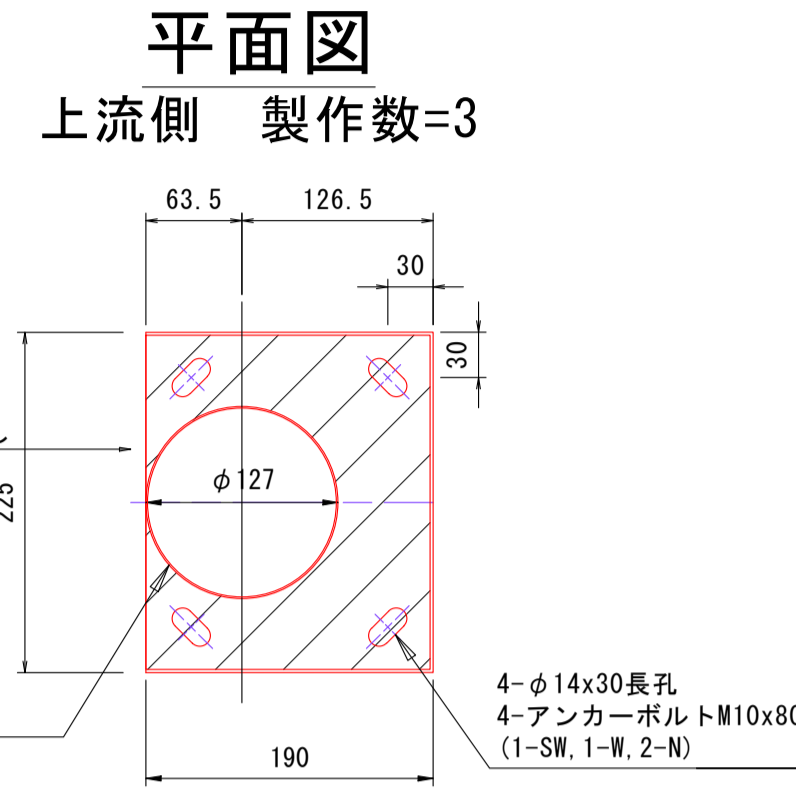
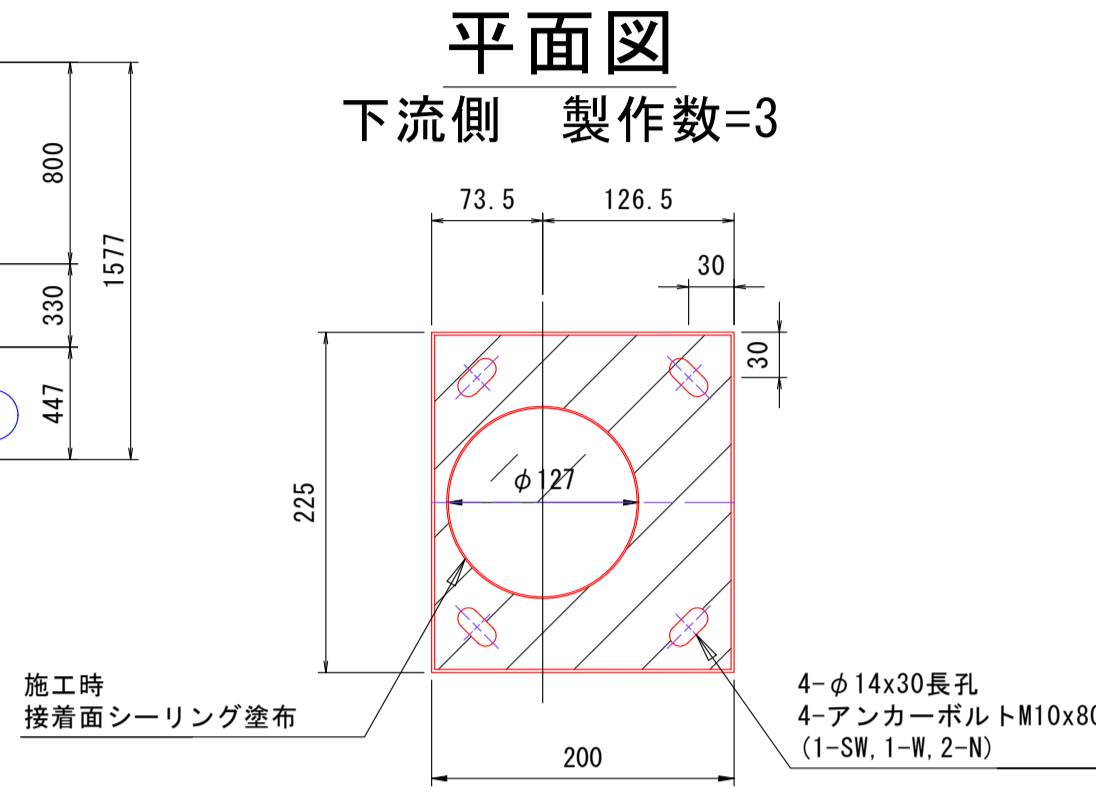
断面図
現況



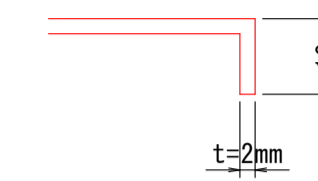
断面図
取替後



排水管詳細図 S=1:5

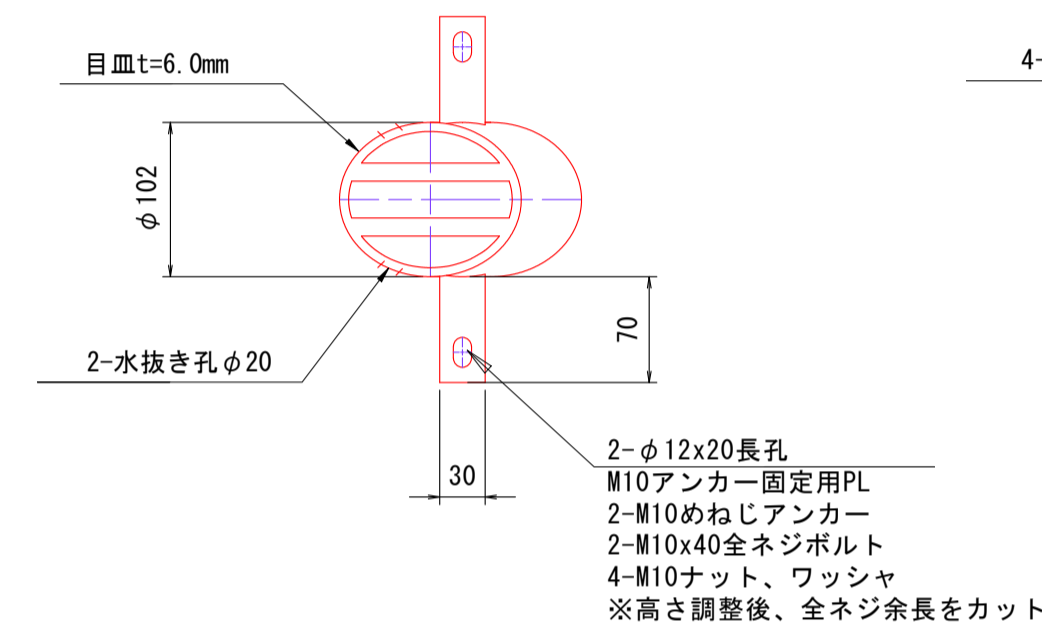


外周曲加工詳細図 S=1:1

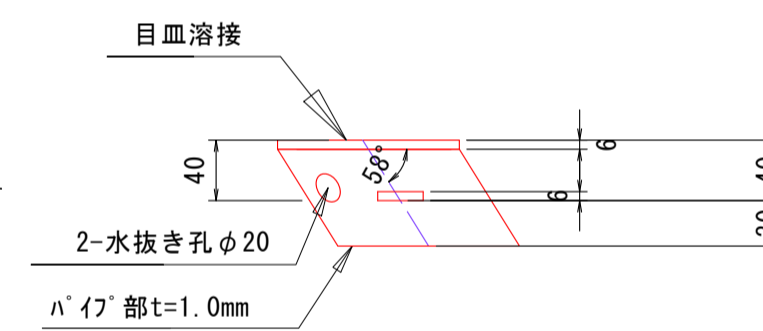


排水桝詳細図 S=1:6
製作数=8

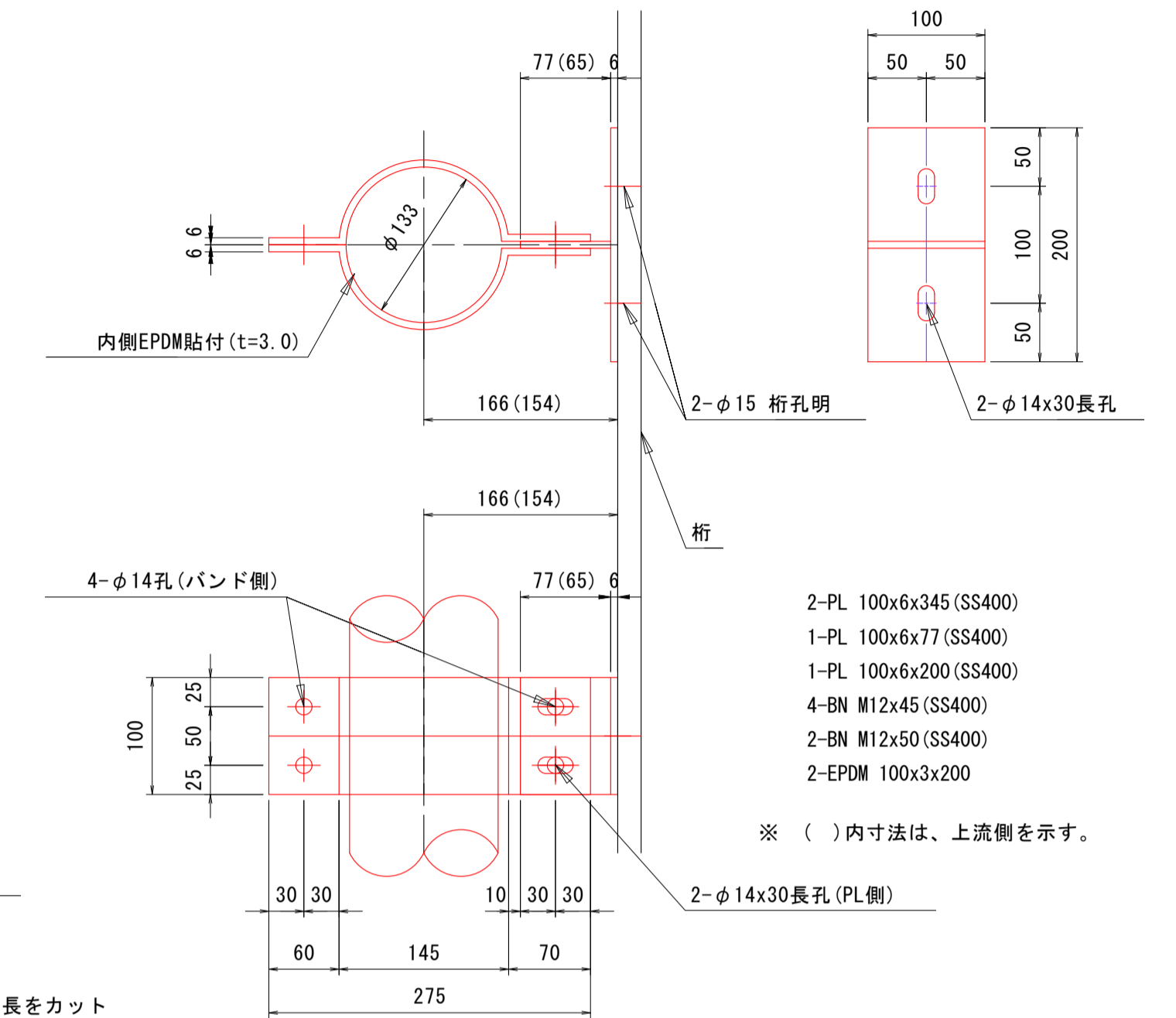
平面図



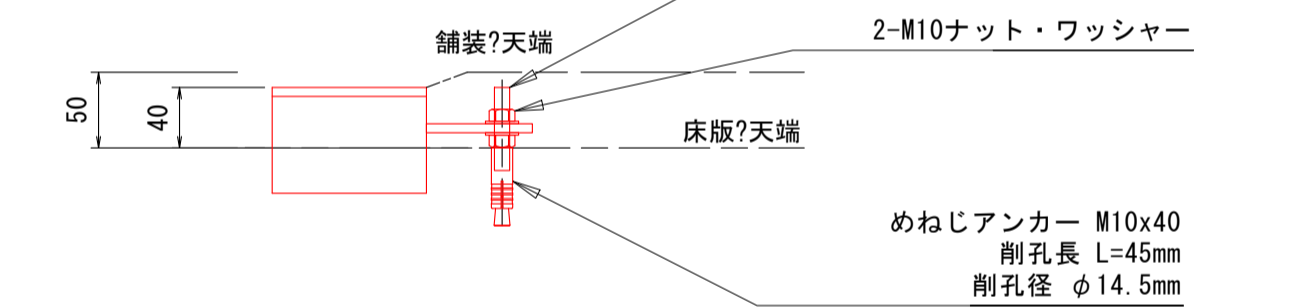
側面図



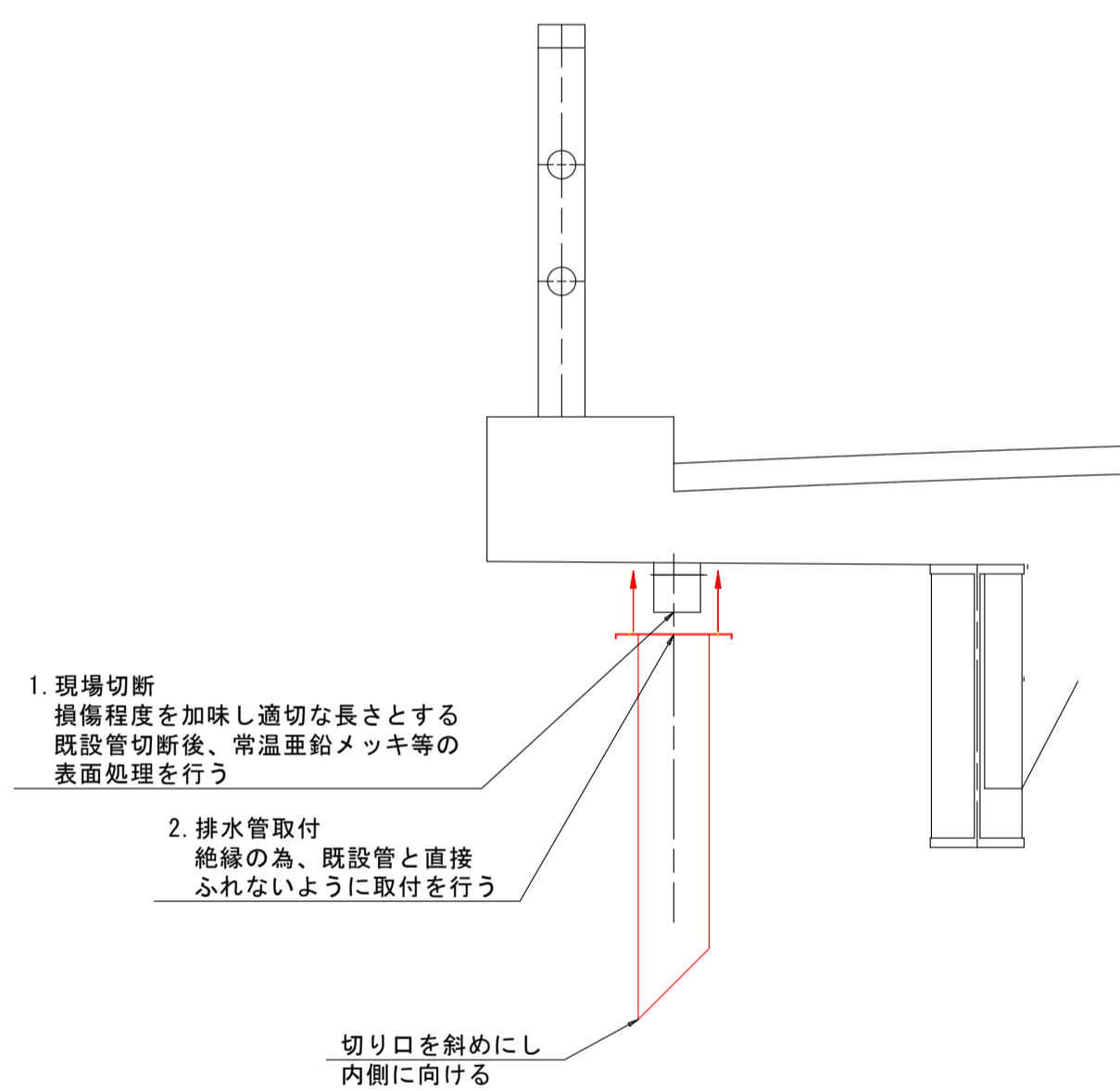
取付金具詳細図
製作数=8



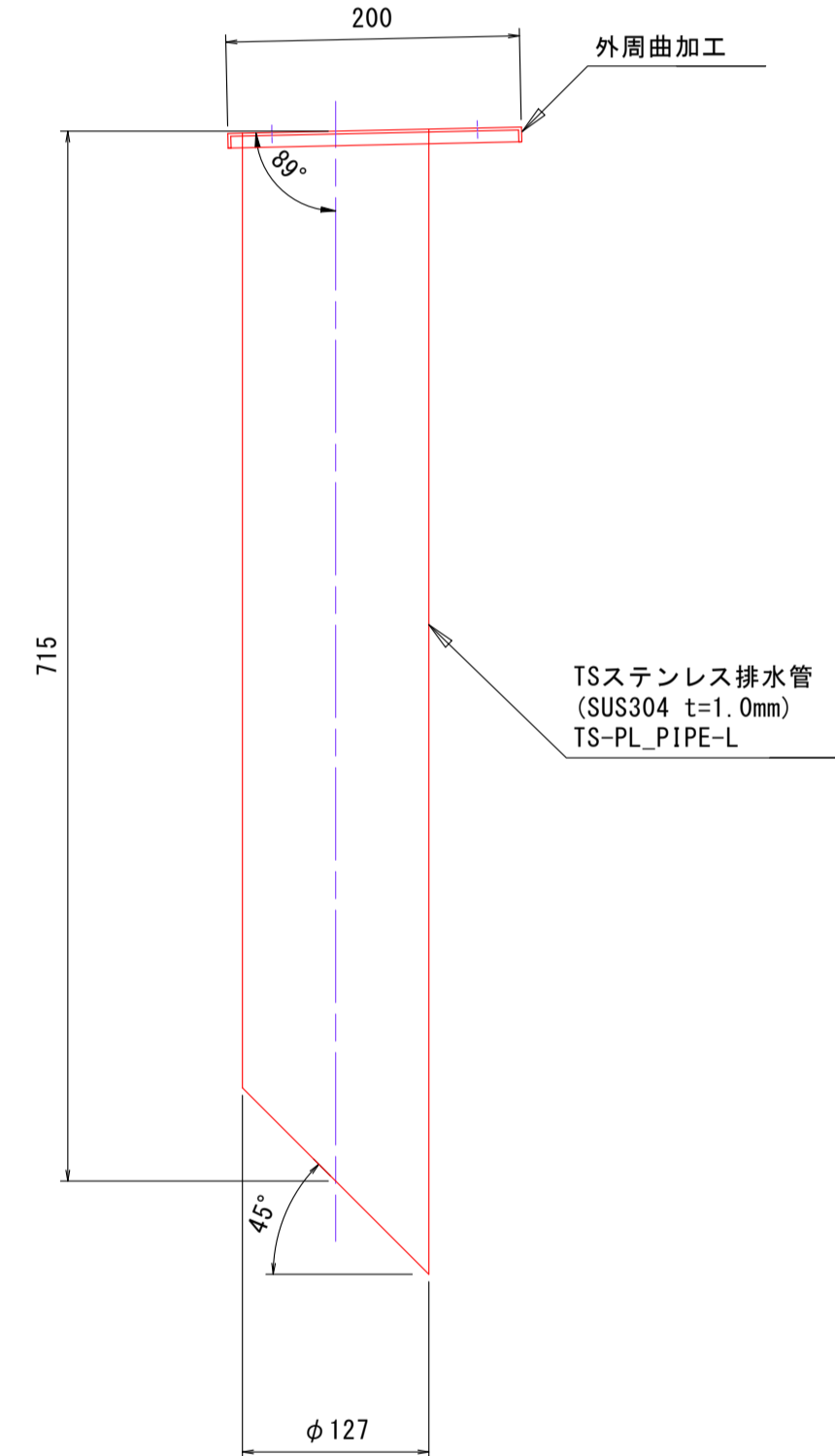
取付詳細図 S=1:6



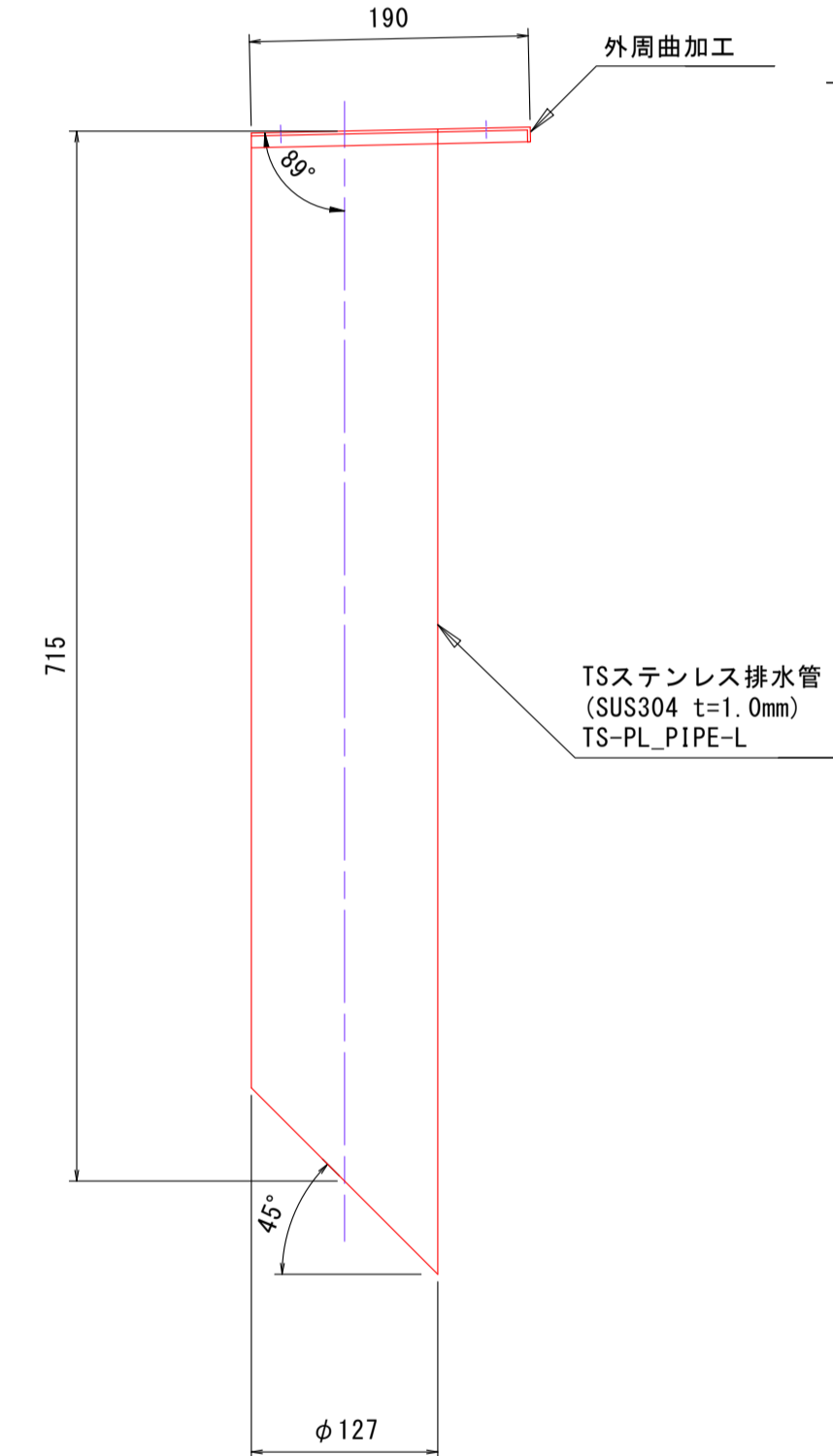
排水管取付要領図



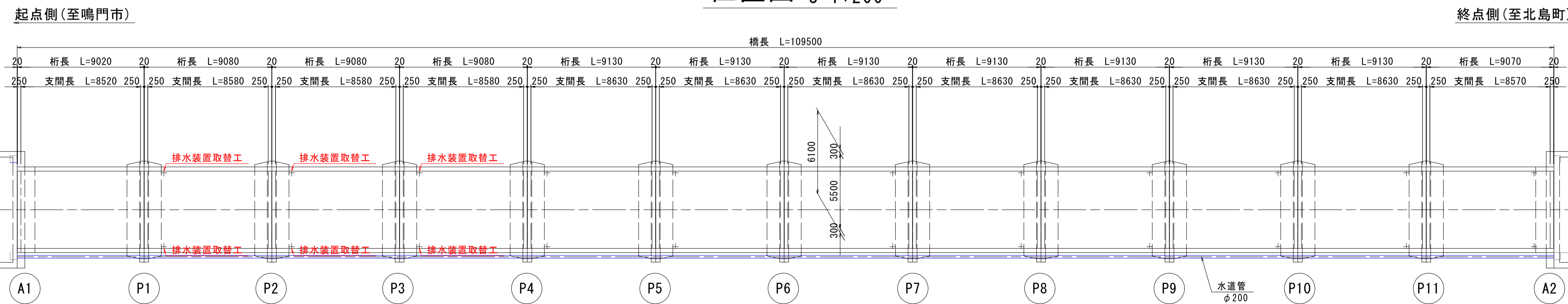
側面図



側面図



位置図 S=1:200



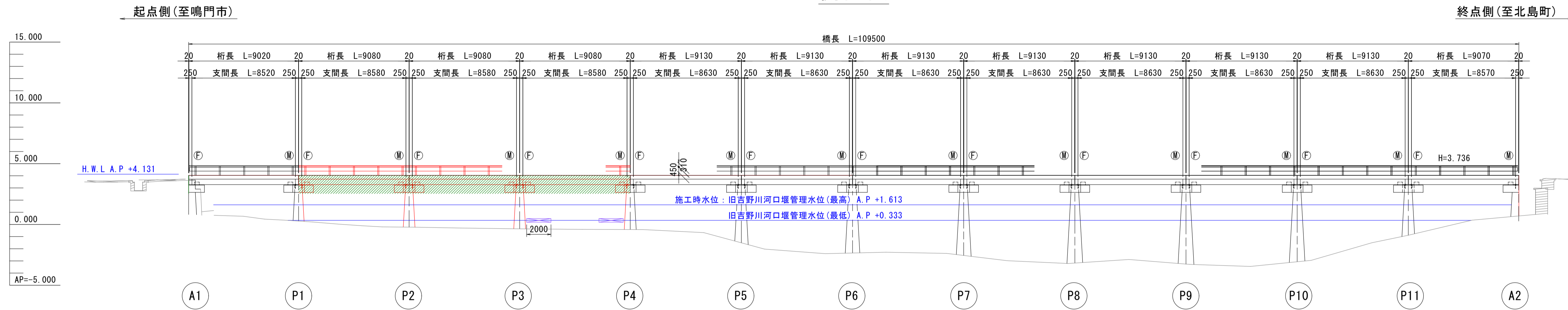
- 注) 1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3. 天板プレート一体型排水装置は、NETIS No. CB-190003-AIに準ずる。
4. SS400は全て溶融垂鉛メッキ (JIS H 8641 2種 HDZ55) 仕上げを行う。但し、ボルト類はHDZ35とする。
5. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
6. 現地調査にて寸法確定後製作する。

図面番号	第 9 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	排水装置取替詳細図 縮尺(A1) 各図記載		
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計	製図
鳴門市 都市建設部 土木課			

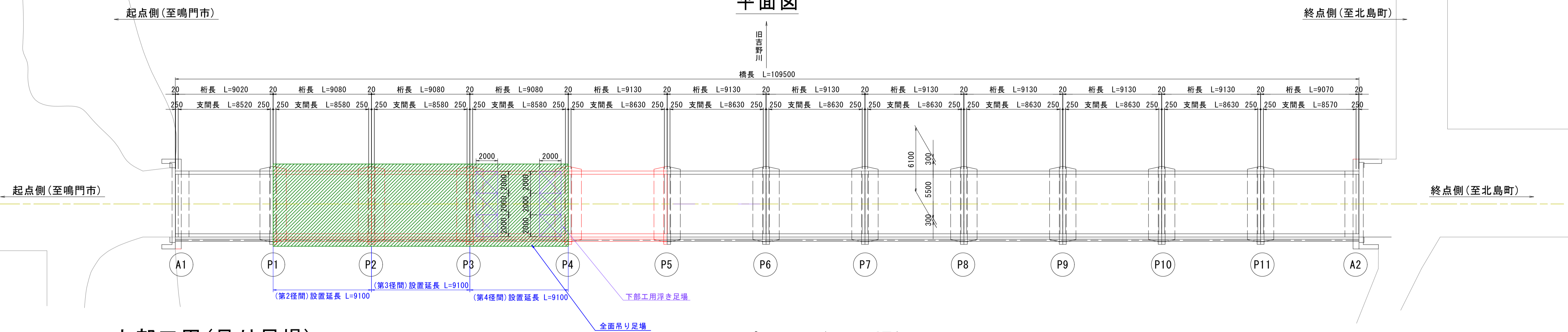
施工計画図 S=1:200

牛屋島橋

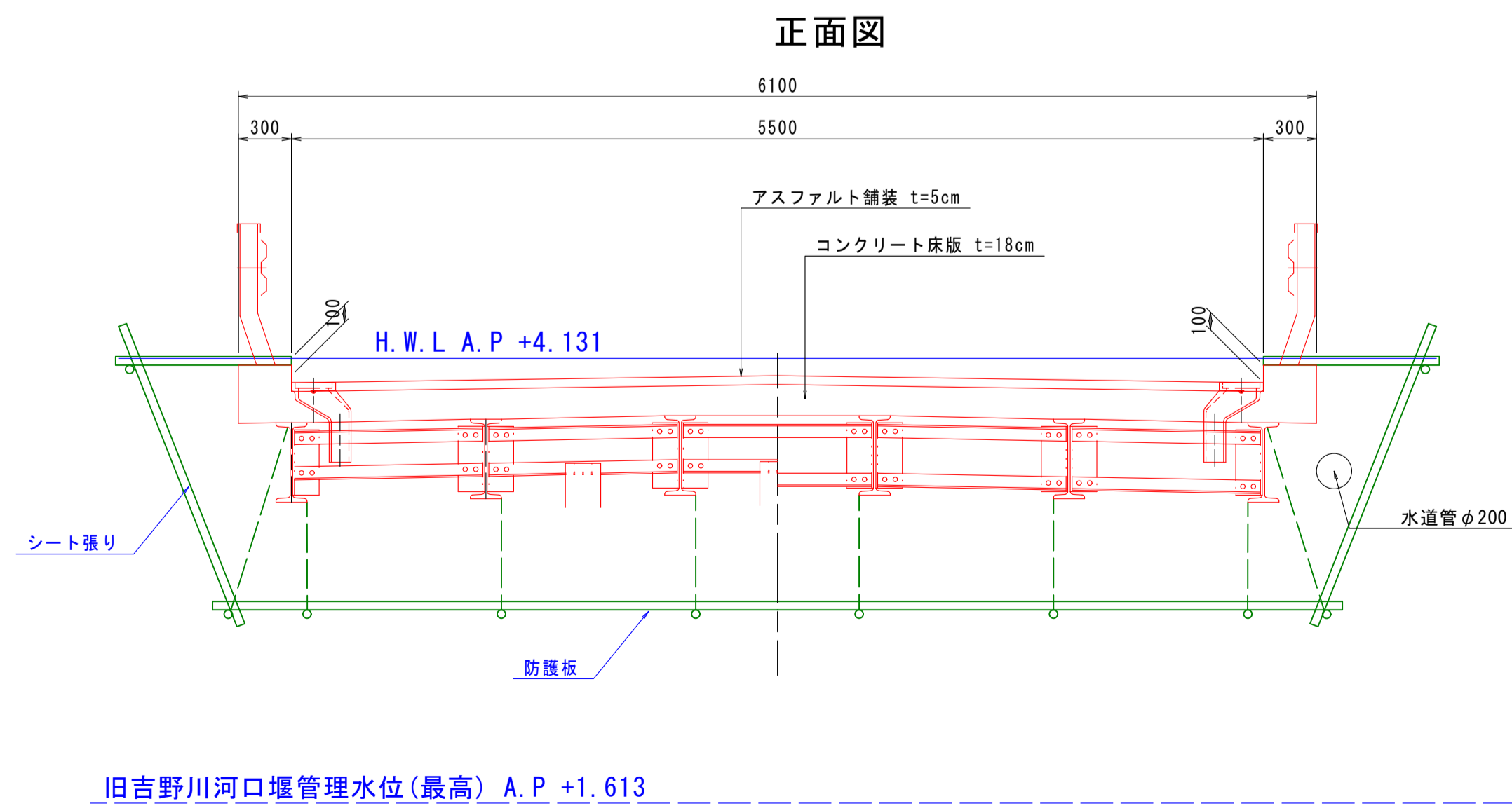
側面図



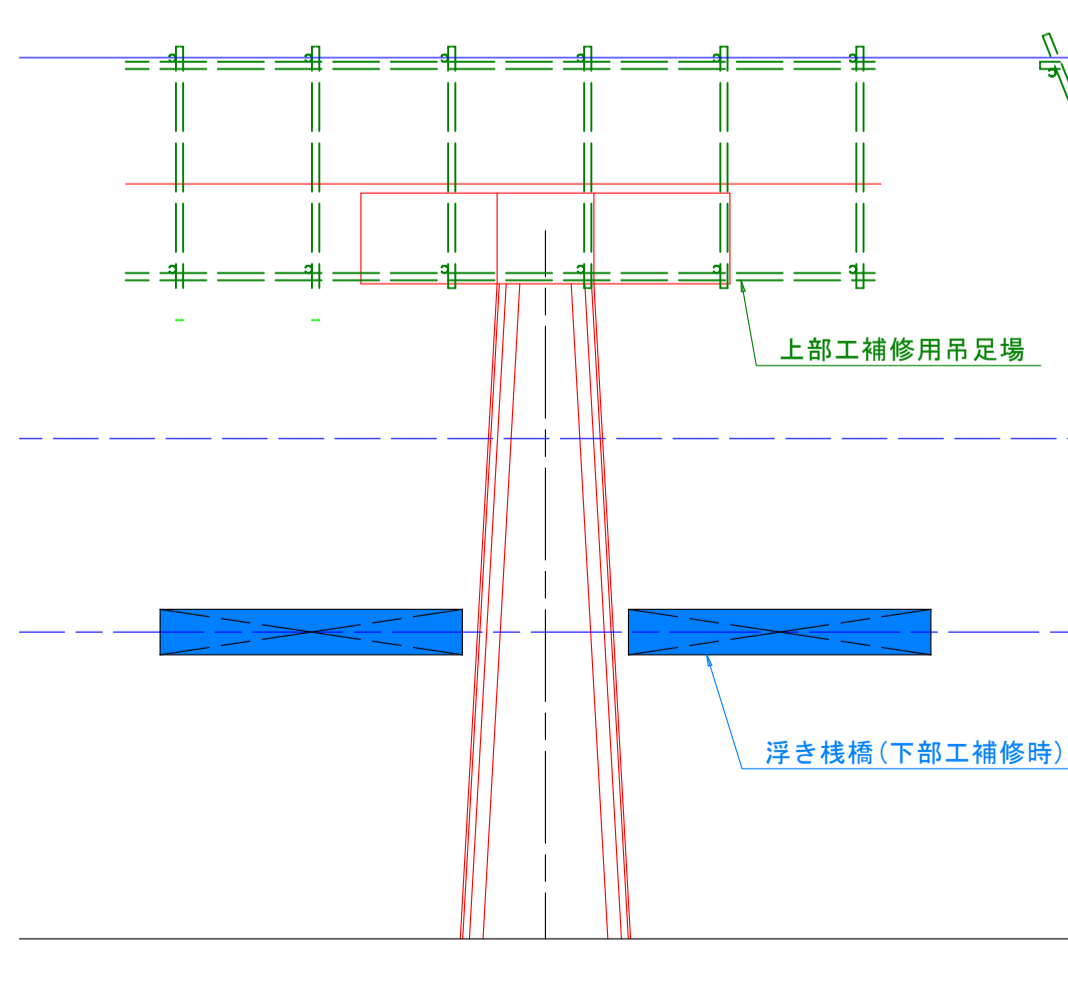
平面図



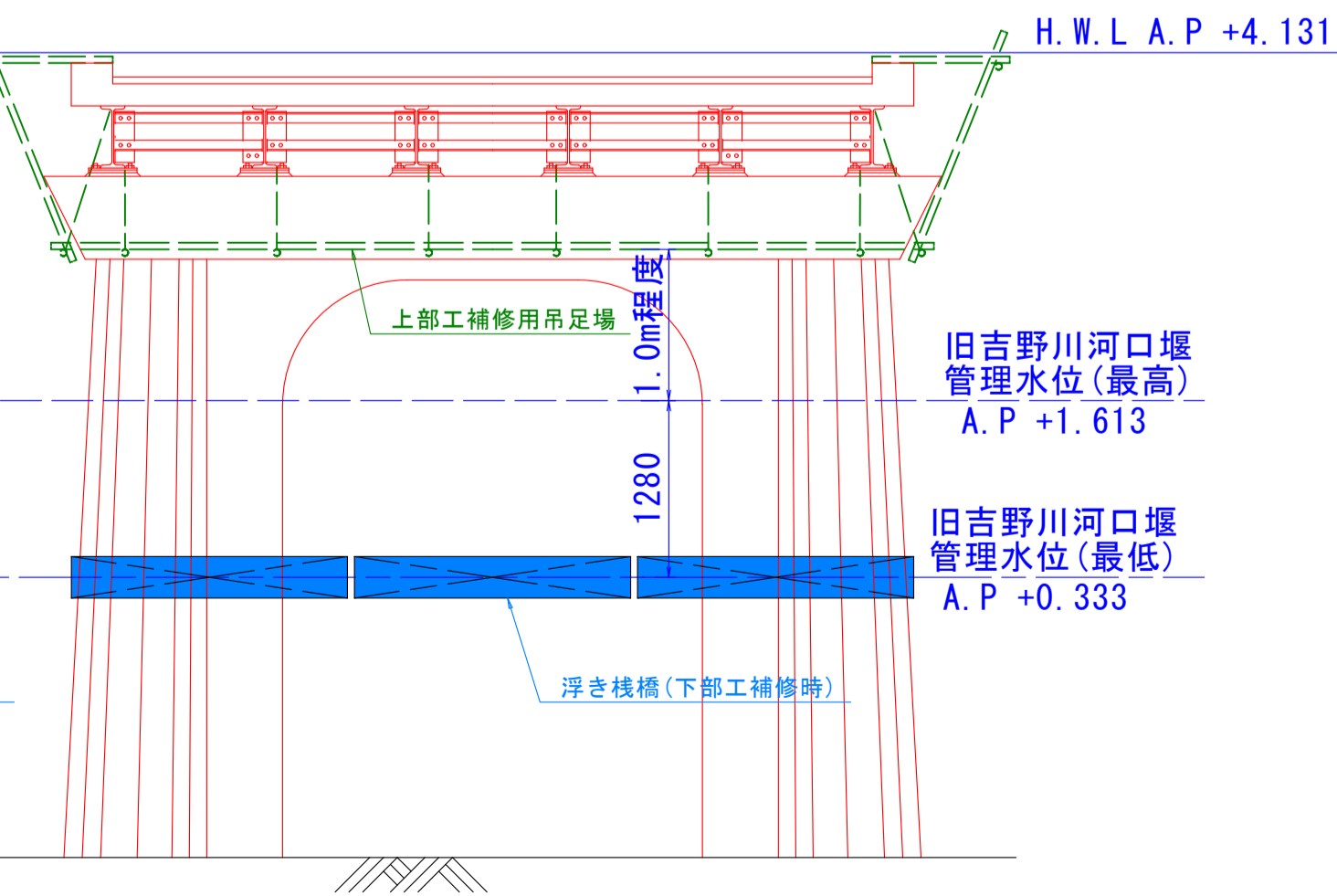
上部工用(吊り足場) S=1:30



側面図



正面図



図面番号	第 10 号	図面総数	第 10 葉
工事名称	牛屋島橋橋梁補修工事		
図名	施工計画図	縮尺(A1)	各図記載
製作年月	令和5年9月	所属年度	令和5年度
係員	課長	副課長	係長
	係員	設計	製図
鳴門市 都市建設部 土木課			